

環境系データ解析支援ソフト

見え見えくん マニュアル

Ver. 1.2.0

[1] ファイルについて

1. ファイルのフォーマット形式

【最も基本的なファイル形式】(csv)

	A	B	C	D	E	F	G
1	測定局名	lat	long	値	測定年	測定月	測定日
2	常滑市保健センター	34.88666633	136.8372219	14.95833333	2014	4	1
3	八幡中学校	35.13777744	136.8802771	17.5	2014	4	1
4	犬山消防署	35.36388889	136.9447219	14.91666667	2014	4	1
5	一宮市松降通	35.31527778	136.8083333	17.20833333	2014	4	1
6	高浜小学校	34.92472156	136.9894441	14.08695652	2014	4	1
7	長久手中学校	35.17861044	137.0508333	14.25	2014	4	1
8	大崎	34.71555556	137.3438886	15.66666667	2014	4	1
9	大府小学校	35.01277778	136.9644444	13.91666667	2014	4	1

必須の項目

- ・測定局名
- ・lat
- ・long
- ・値

フィルター用(無くても可)

- ・測定年(年度ではないのでお間違いなく)
- ・測定月
- ・測定日

【加工が必要なファイル形式】

①緯度経度情報が無いデータ(xlsx)

	A	B	C	D	E
1	測定局コード	測定年	測定月	測定日	値
2	2203050	2010	1	1	4.375
3	2203050	2010	1	2	5.041667
4	2203050	2010	1	3	7.625
5	2203050	2010	1	4	11.29167
6	2203050	2010	1	5	8.541667
7	2203050	2010	1	6	4.75

②時系列が横になっているデータ(xlsx)

	A	B	C	D	E	F
1		1-Apr-11	2-Apr-11	3-Apr-11	4-Apr-11	5-Apr-11
2	1102010	21.42	6.33	6.25	8.5	20.08
3	1102020	21.12	7.22	5.7	10.29	30.17
4	1202110	22.67	11.04	8.96	9.67	19.75
5	1204050	29.67	6.92	6.58	9.54	18.21

③ 時間値ファイル(xlsx)

	A	B	C	D	E	F	G	H	I
1	測定局コード	測定年	測定月	測定日	01h	02h	03h	04h	05h
2	1101520	2012	4	1	7	5	10	8	8
3	1101520	2012	4	2	5	5	8	5	10
4	1101520	2012	4	3	16	14	15	10	17
5	1101520	2012	4	4	6	4	10	10	11
6	1101520	2012	4	5	16	20	15	18	24

2. ファイルの場所

デフォルトで[C:\NIES]フォルダを使用しますので
同梱の[NIES]フォルダをCドライブの直下に置いてください

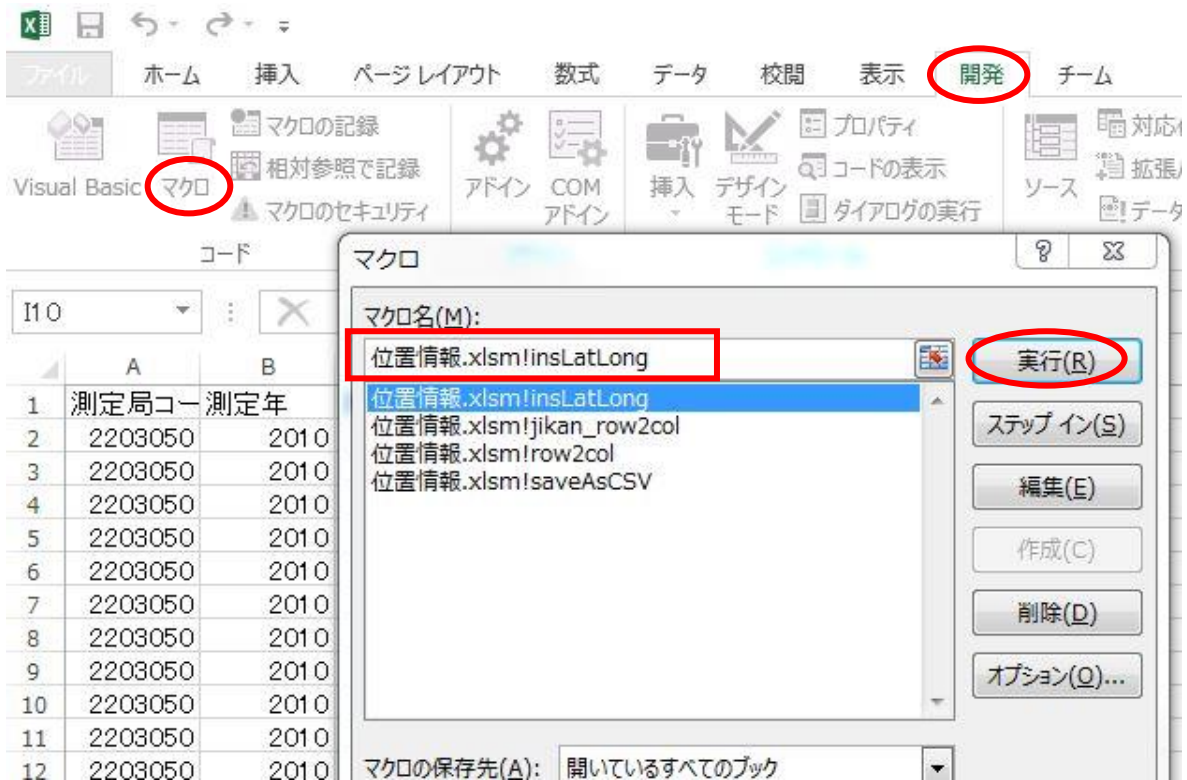
3. ファイルの加工

①・③の場合

変換元ファイルを開いたまま、[C:¥NIES]フォルダ下の「位置情報.xlsm」を開きます。

変換元Excelファイルから

[開発]－[マクロ]－[位置情報.xlsm!insLatLong]を実行



そうすると自動的に「測定局コード」に対応した「測定局名」、「Lat」、「Long」が挿入され、

	A	B	C	D	E	F	G	H
1	測定局コード	測定局名	lat	long	測定年	測定月	測定日	値
2	2203050	根岸小学校	40.54222	141.4844	2010	1	1	4.375
3	2203050	根岸小学校	40.54222	141.4844	2010	1	2	5.041667
4	2203050	根岸小学校	40.54222	141.4844	2010	1	3	7.625

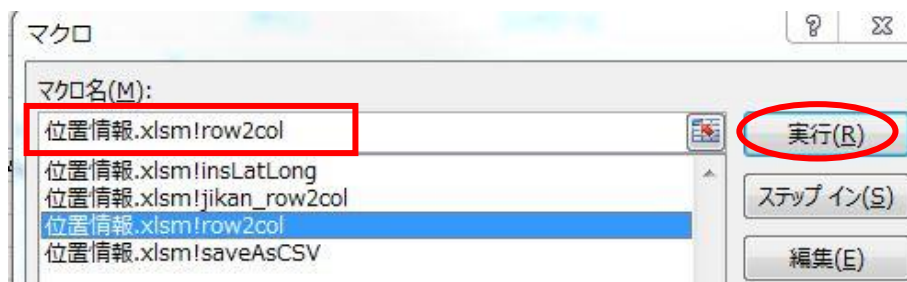
元ファイル名.csvというファイルが[C:¥NIES]フォルダ下に作られます。

全国一般局日平均コード.csv

全国一般局日平均コード.xlsx

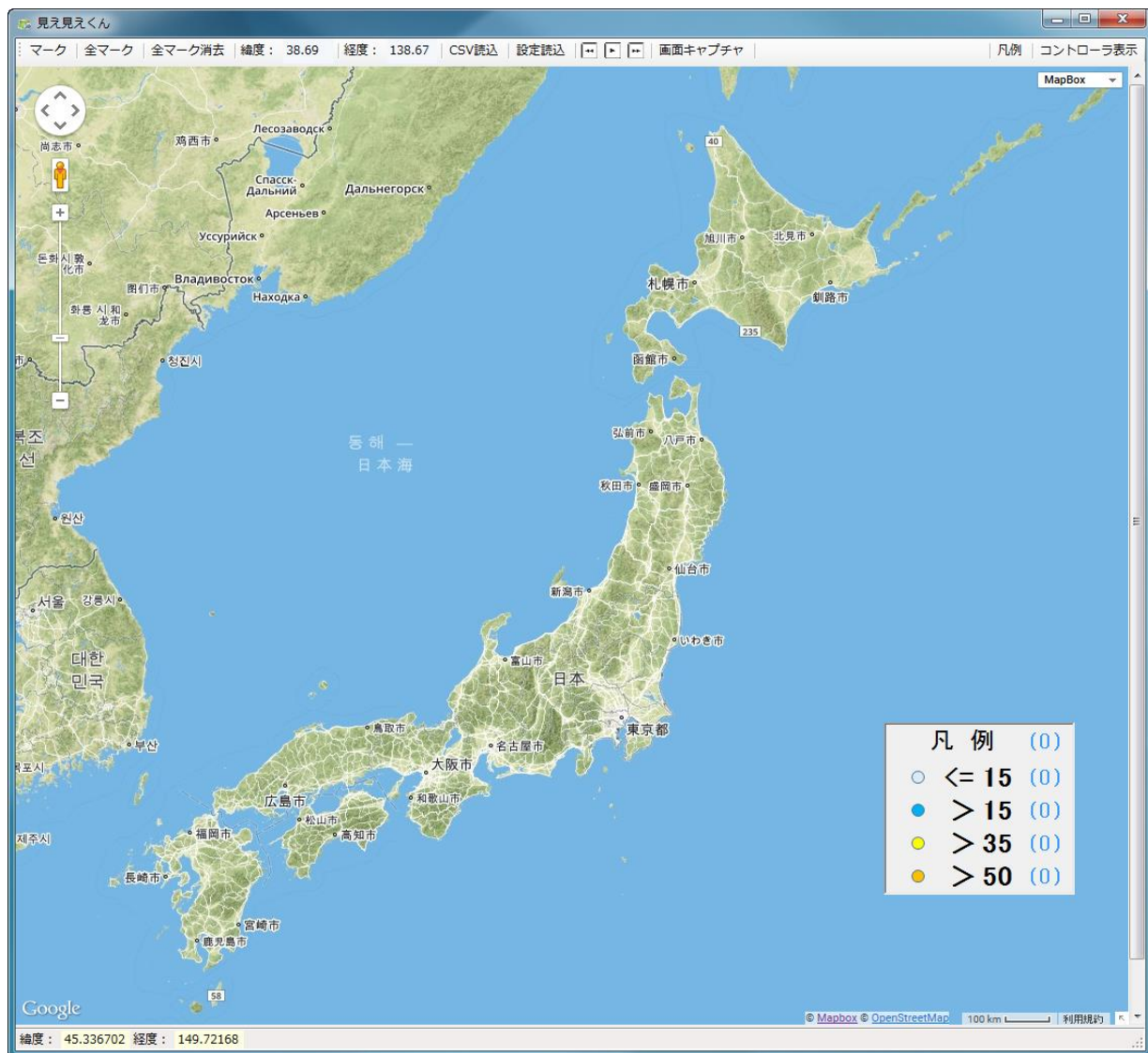
※元ファイルは自動的に閉じられ、内容の変更は致しません。

②の場合も同様に操作し、[位置情報.xlsm!row2Col]を実行すると同様の結果が得られます。

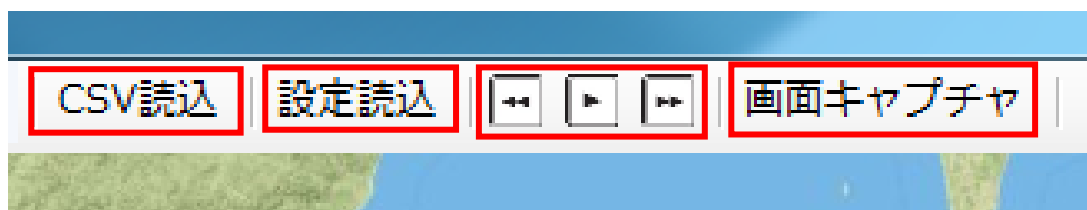


[2] 基本操作

1. 起動時の画面



※「CSVファイルの読み込」、「設定ファイルの読み込」、「自動再生」、「画面キャプチャ」の機能はコントローラーを起動しなくても、マップ上で操作できます



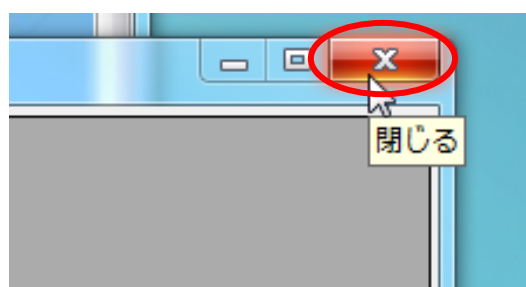
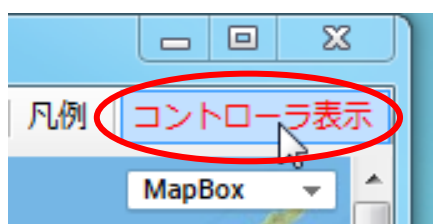
2. コントローラーの表示・非表示

・マップ右上にある「コントローラ表示」ボタンをクリックするとコントローラーが表示されます

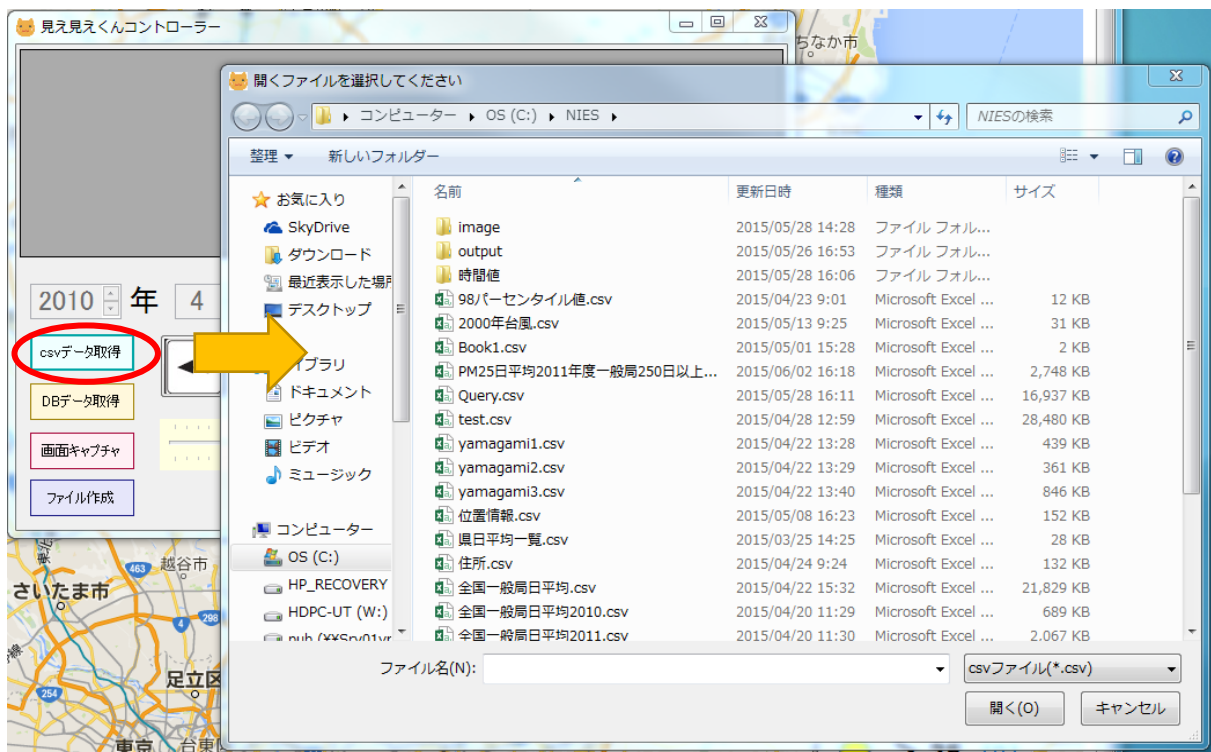
コントローラーが表示されているときにはマップの「コントローラ表示」ボタンの文字が赤くなります

The screenshot shows the application interface. At the top, a map with a 'MapBox' dropdown menu is visible. A red circle highlights the 'コントローラ表示' (Controller Display) button on the map. A yellow arrow points from this button to a larger window titled '見え見えくんコントローラー' (Mie Mie Kun Controller). This window contains various controls: a date selector set to '2010 年 4 月 1 日', buttons for 'csvデータ取得' (CSV Data Acquisition), 'DBデータ取得' (DB Data Acquisition), '画面キャプチャ' (Screen Capture), '設定保存' (Save Settings), and '設定読み込み' (Load Settings). It also features a timeline with navigation buttons, a 'マーカー数' (Marker Count) slider set to 4, and checkboxes for 'マーカー補正' (Marker Correction), '自動キャプチャ' (Auto Capture), '時間値' (Time Value), '台風' (Typhoon), '高解像度' (High Resolution), and 'テーブル表示' (Table Display). The 'コントローラ表示' button on the map is highlighted with a red box, and a yellow callout bubble explains that its text turns red when the controller is displayed.

- ・コントローラーを閉じるにはマップの「コントローラ表示」ボタンをクリックするか、コントローラーの「閉じる」ボタンをクリックします



3. ファイルを開く 「csvデータ取得」ボタンをクリック



コントローラーにデータが読み込まれます
(データ内の最古の日付のファイルが開かれる仕様です)



マップ右上にはデータの年月日

	測定局名	lat	long	値	測定月	測定日
1	西条	33.9183326666...	133.193333	39.875	4	1
2	早島	34.598333	133.82499933...	19.2083333333	4	1
3	竹山町	38.935833	141.126666	27	2010	4
4	岐阜南部	35.3852774444...	136.75	14.5	2010	4
5	福知山	35.2949996666...	135.12555488...	5.916...	2010	4
6	益城町役場	32.7905552222...	130.81833266...	8.1...	2010	4
7	曙小学校	34.4688882222...	133.39499966...	34.16666666...	2010	4
8	坂出市役所	34.3158333333...	133.86055555...	22.625	2010	4

マップ左下にはファイル名が表示されます

全国一般局日平均

緯度: 35.757657 経度: 139.593658

4. 1点マーク

- ・ある測定局1点をマークする場合
1列ごと指定(表の数字の部分)し、マップの[マーク]ボタンをクリック

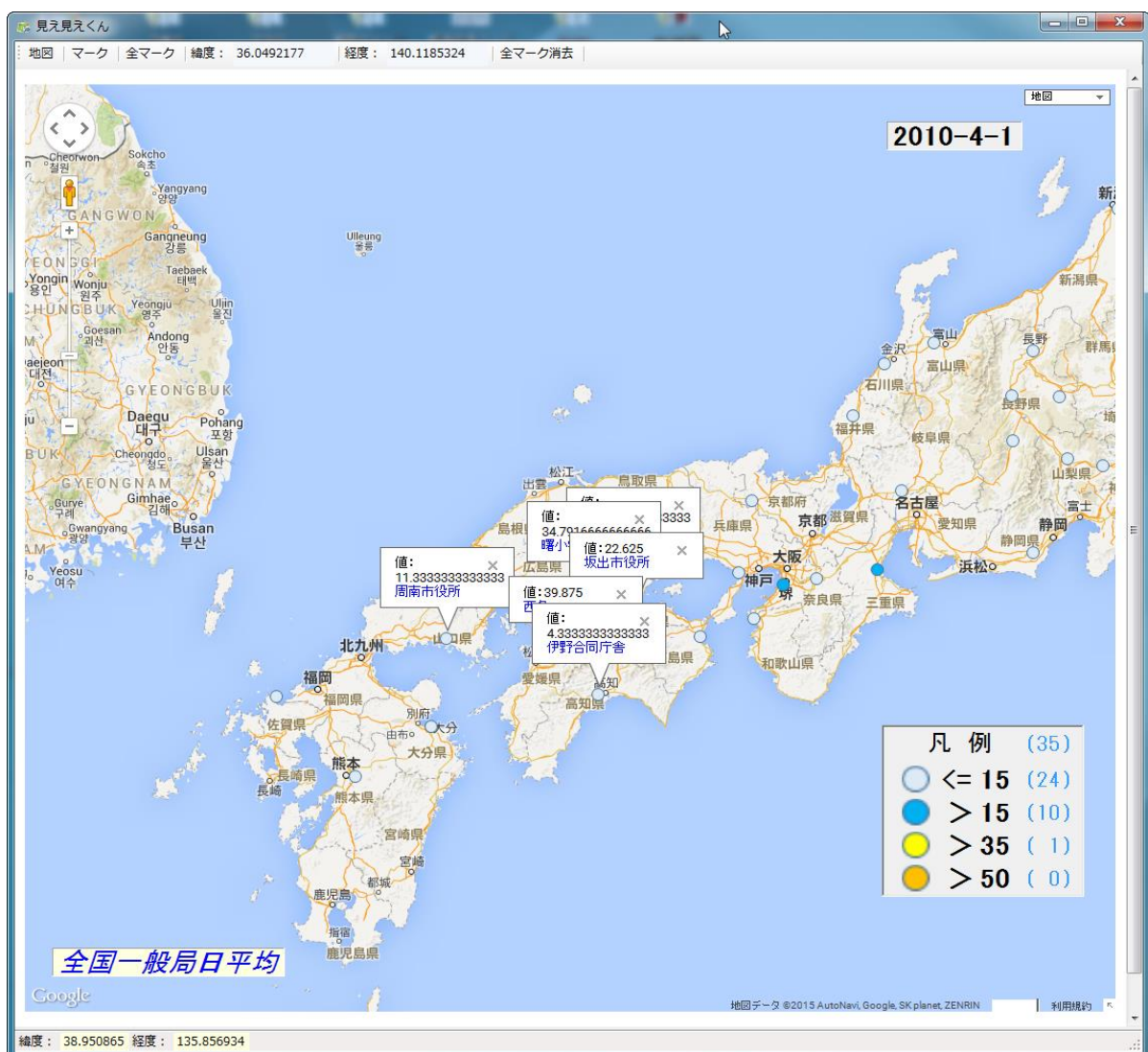
	測定局名	lat	long	値
1	西桑	33.9183326666...	133.193333	39.875
2	早島	34.598333	133.82499933...	19.2083333:
3	竹山町	38.935833	141.126666	27
4	岐阜南部	35.3852774444...	136.75	14.5
5	福知山	35.2949996666...	135.1255488...	5.91666666:
6	益城町役場	32.7905552222...	130.81833266...	8.95833333:
7	時 小学校	34.4688882222...	133.39499966...	34.7916666:
8	坂出市役所	34.3158333333...	133.86055555...	22.625

- ・マップはそのポイントに飛び、センターにマークを表示

- ・マウスオーバーで測定値と測定局のキャプションが表示され、クリックするとinfoWindowが開きます



- ・infoWindowは複数開くことが可能で、それぞれのWindowが閉じられるまで保持されます



5. 全点マーク

- ・コントローラに表示されている全データをマークする場合
マップの「全マーク」ボタンをクリック

見え見えくん

地図 | マーク **全マーク** 緯度 :

七台河

2013-5-11

見え見えくんコントローラ

測定局名	lat	lon	値	測定年	測定月	測定日
1 白小寺町	35.0763882222	136.913611111	13.0833333333	2013	5	11
2 豊川市役所	34.826666	137.376666	3.16666666666	2013	5	11
3 南部局(竹元)	35.0222215555	137.11972155	5.75	2013	5	11
4 愛知工業高校	35.2111111111	136.908055555	9.08333333333	2013	5	11
5 二川	34.7252771111	137.44777744	6.5	2013	5	11
6 安城農林高校	34.9702771111	137.07833266	14.4166666666	2013	5	11
7 高田支所	35.1402774444	136.81222222	7.70833333333	2013	5	11
8 美浜町奥田	34.7872218888	136.85777777	11.6666666666	2013	5	11

2013 年 5 月 11 日

cevデータ取得 DBデータ取得 画面キャプチャ ファイル作成

マーカー数 4

マーカー補正 ☒ 自動キャプチャ ☐ 時間値 ☐ 台風 ☒ テーブル表示

凡例 (459)

- ≤ 15 (204)
- > 15 (241)
- > 35 (10)
- > 50 (4)

全国一般局日平均

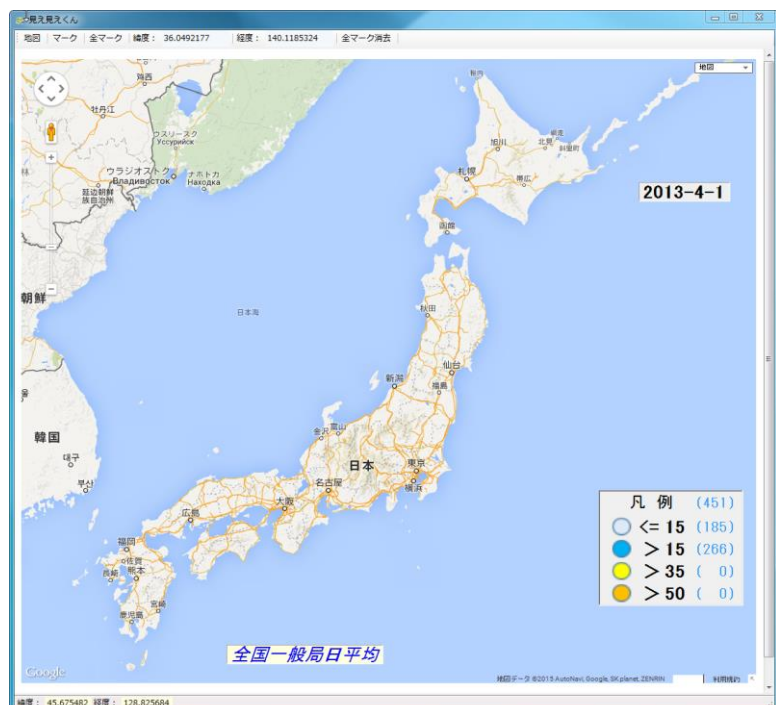
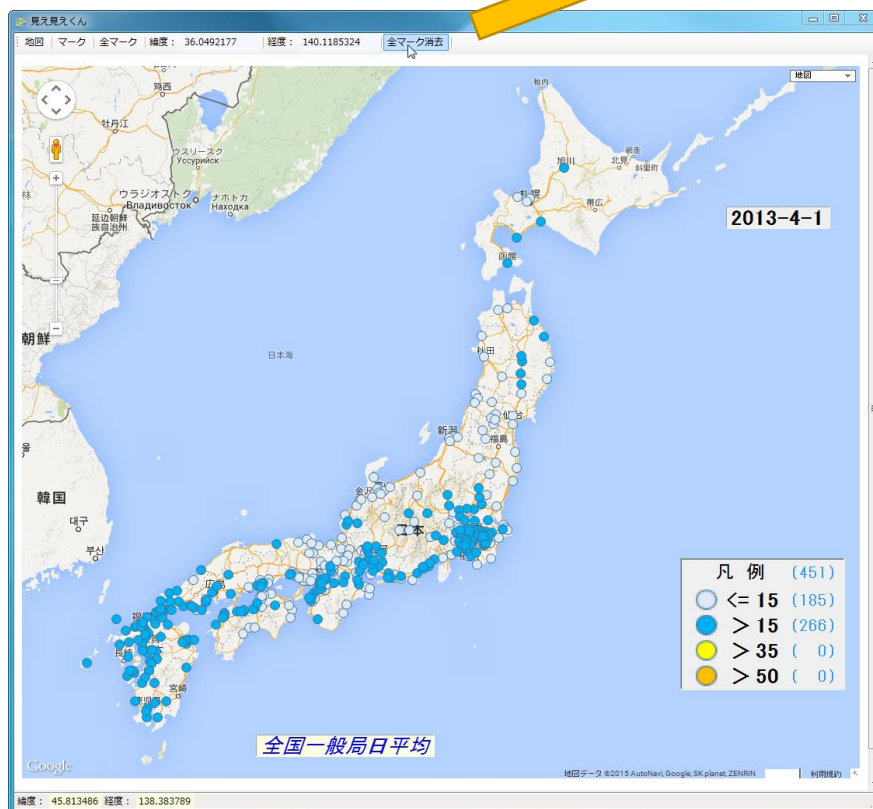
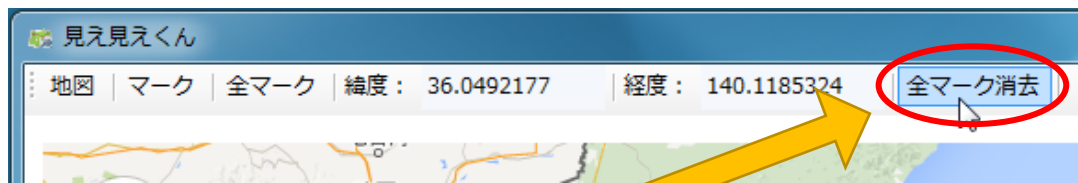
緯度 : 44.339565 経度 : 128.188477



- ・マーカーは数値の大きいポイントが
前面に描画されるよう設定してあります

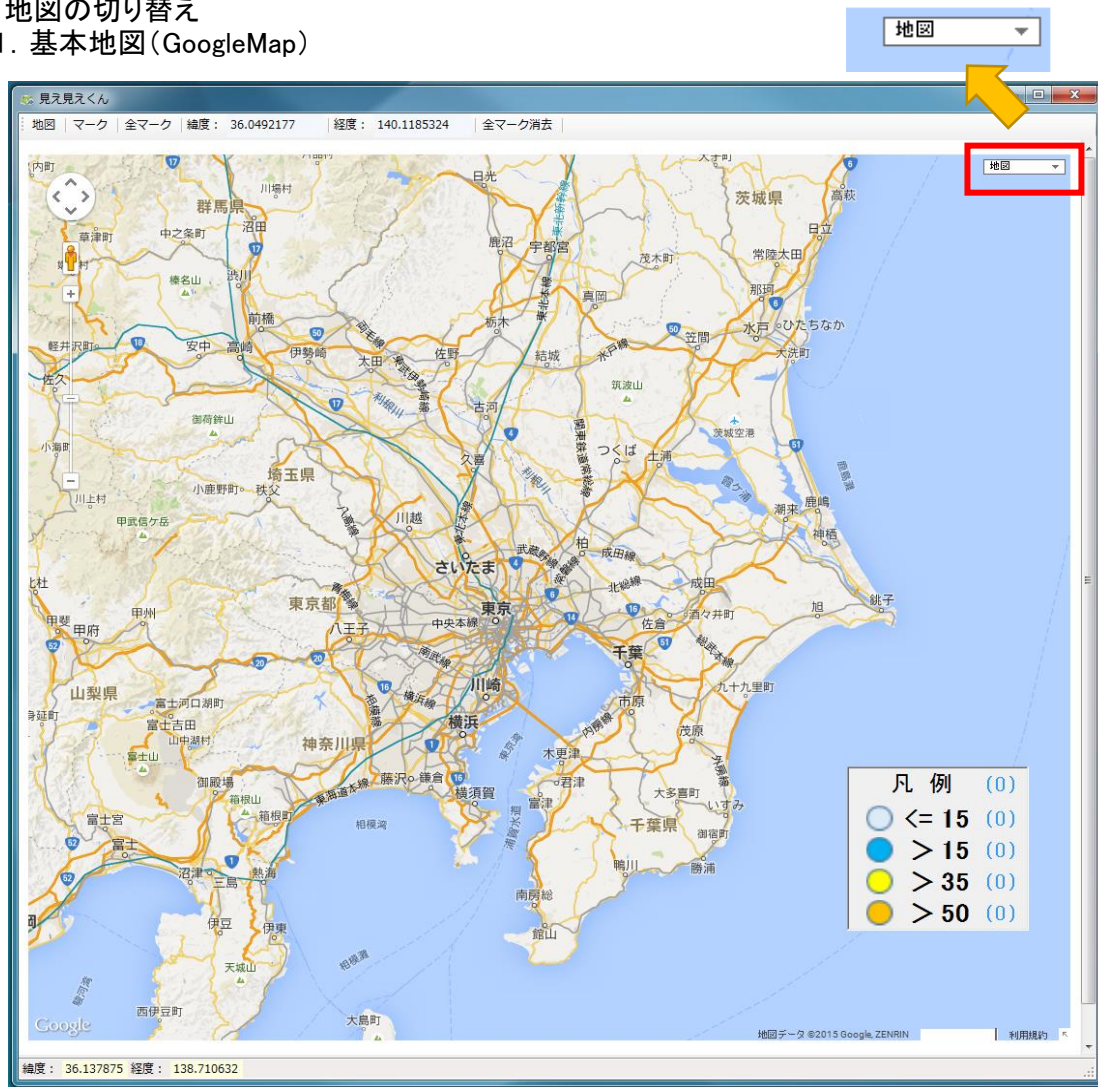
5. 全マーク消去

- ・マップに表示されているマーカーを全て消去する場合
マップの「全マーク消去」ボタンをクリック



[3] 地図の切り替え

1. 基本地図 (GoogleMap)

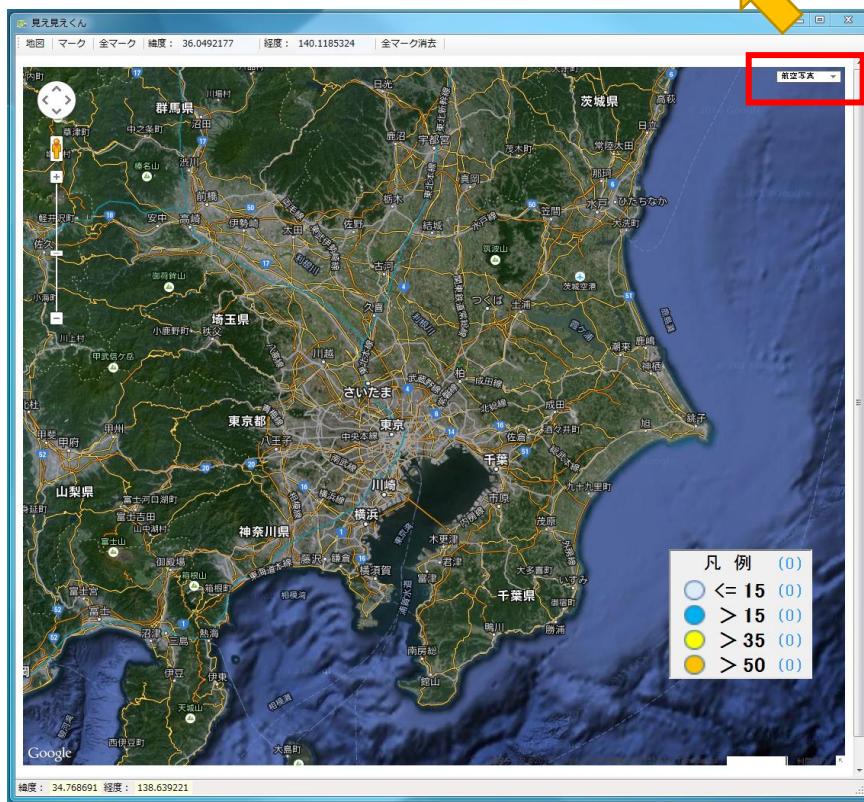


右上のドロップダウンリストをクリックすると地図の切り替えが可能

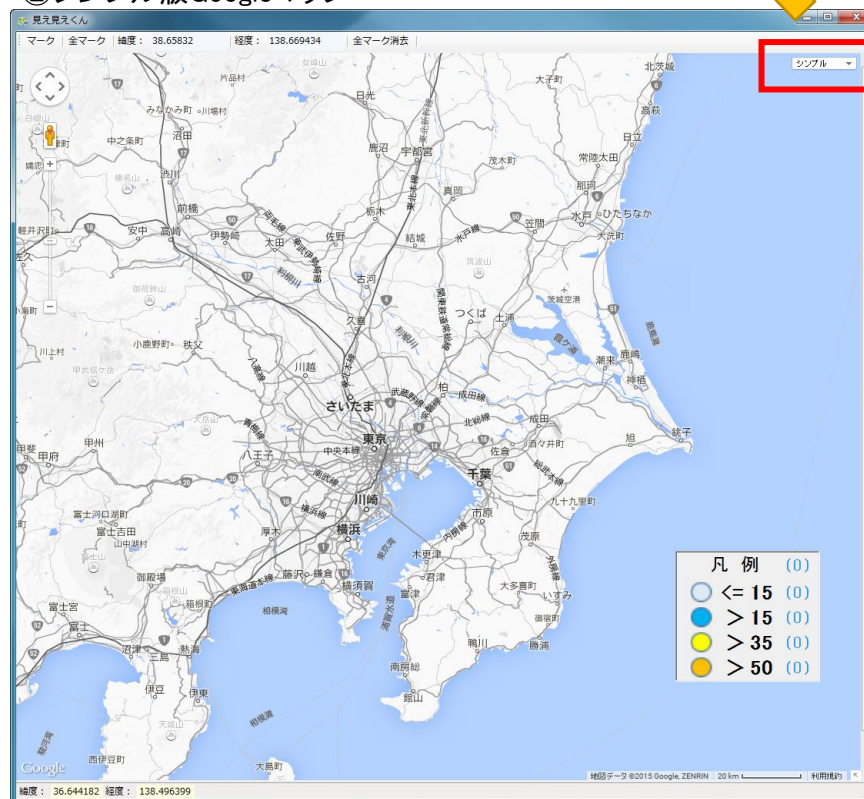


2. 他の地図

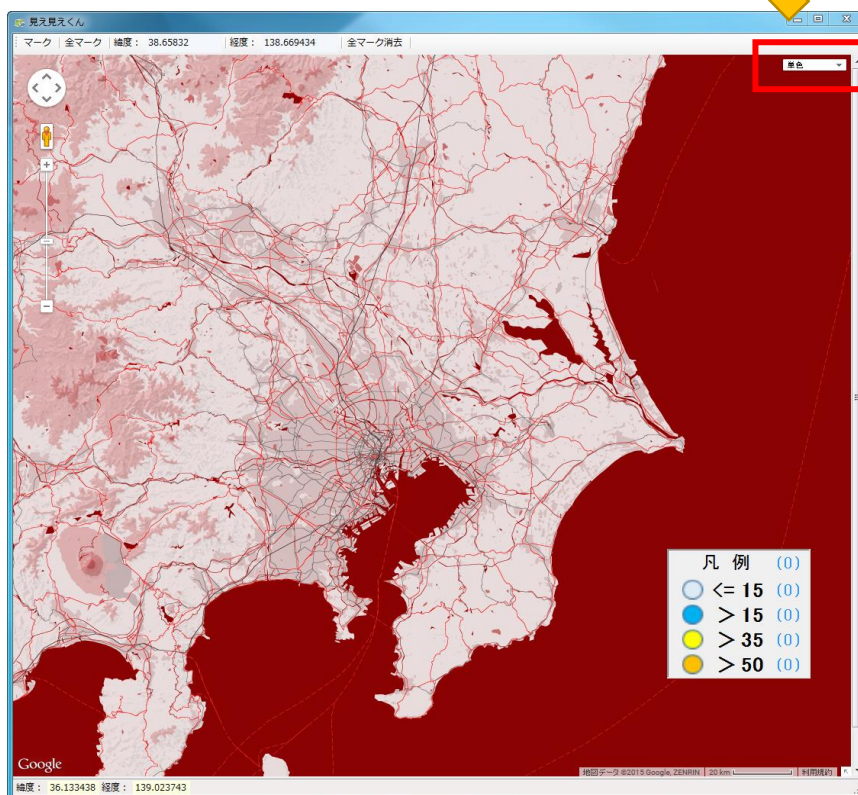
①航空写真



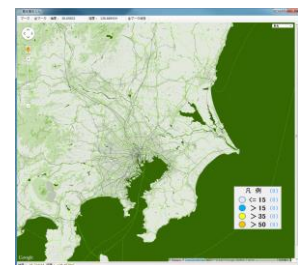
②シンプル版Googleマップ



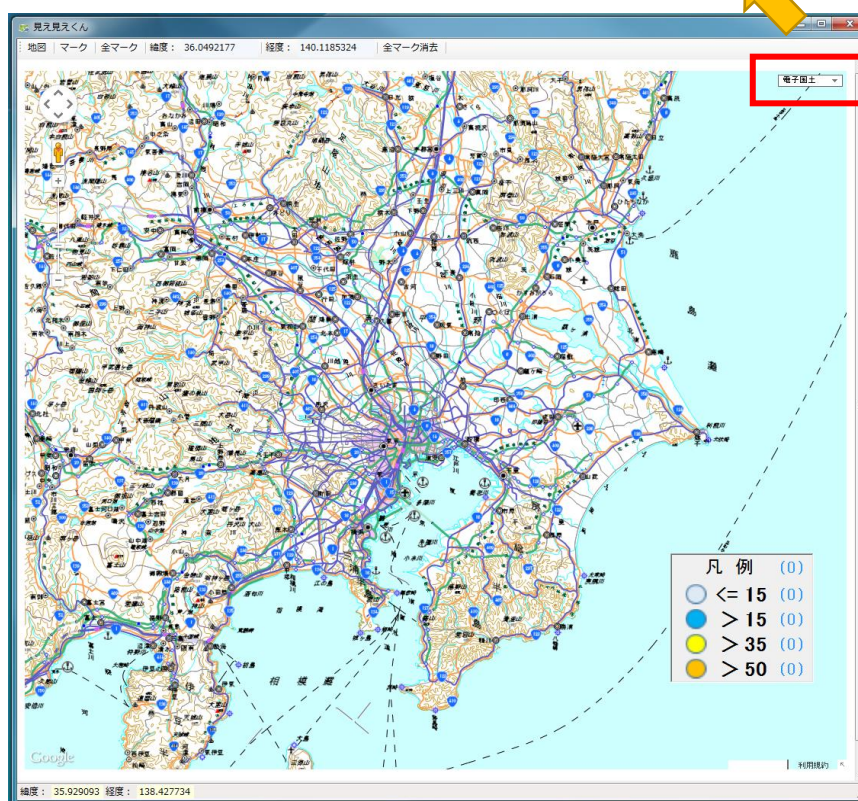
②単色版Googleマップ



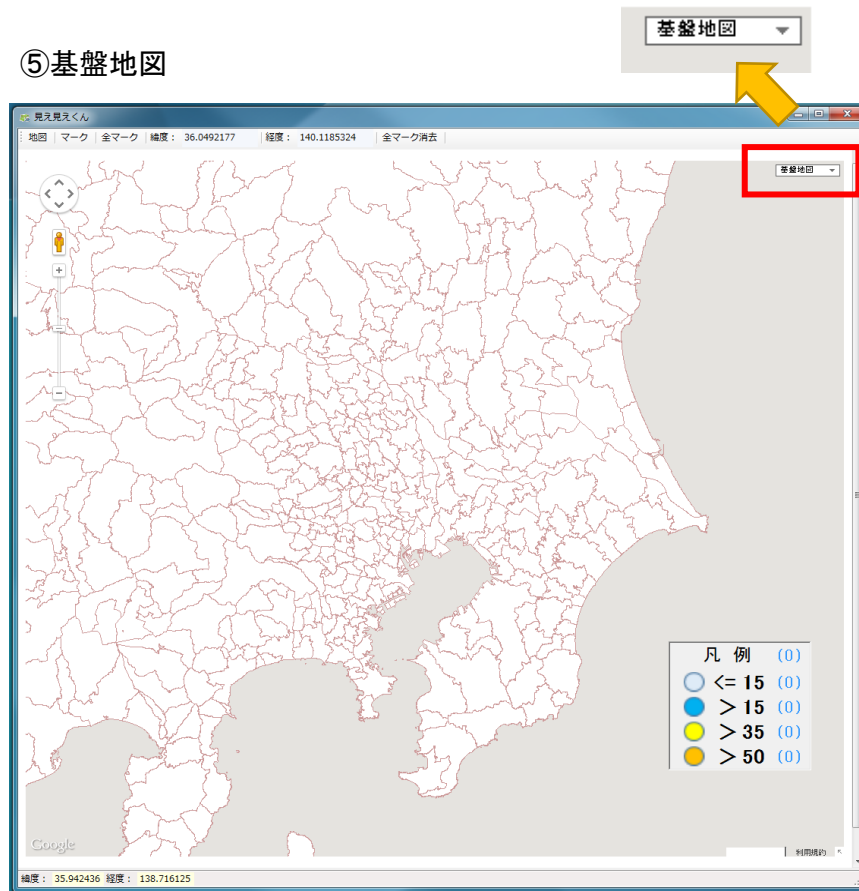
(コントローラーで色変更可能)



④国土地理院



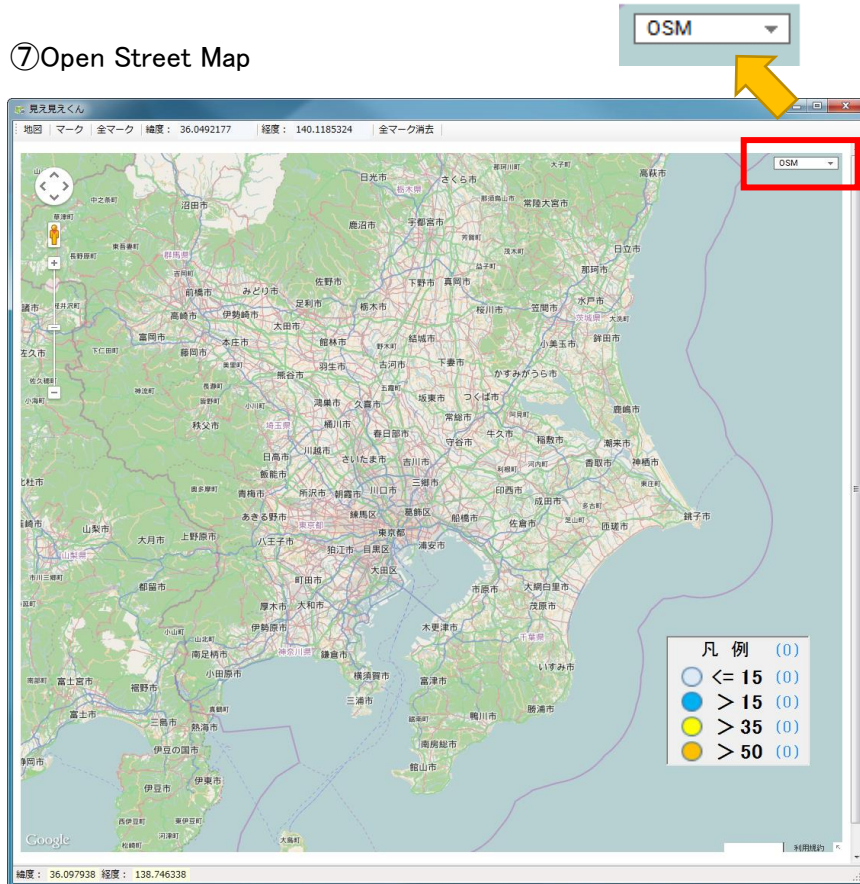
⑤基盤地図



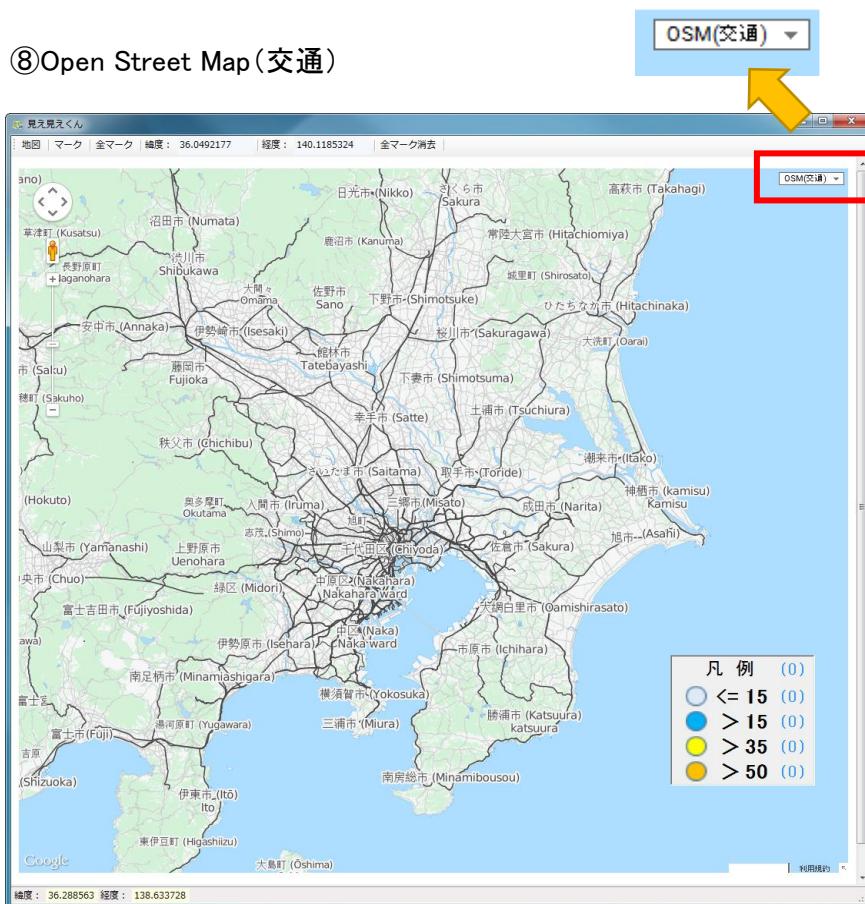
⑥オルソ画像(ズームレベル14以上)



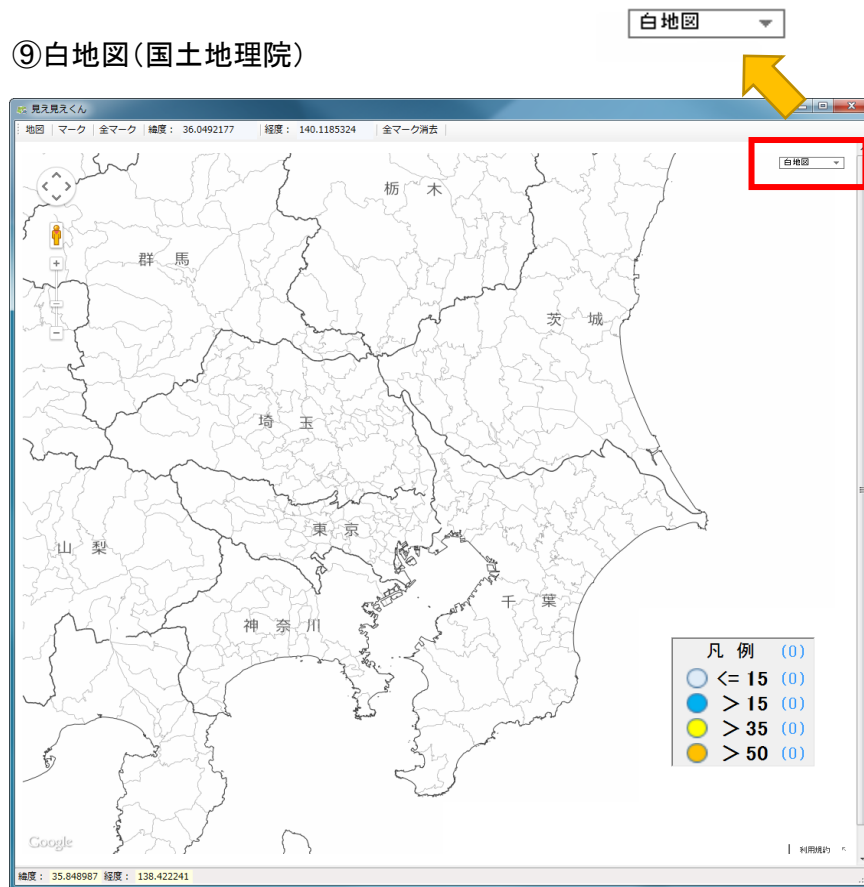
⑦ Open Street Map



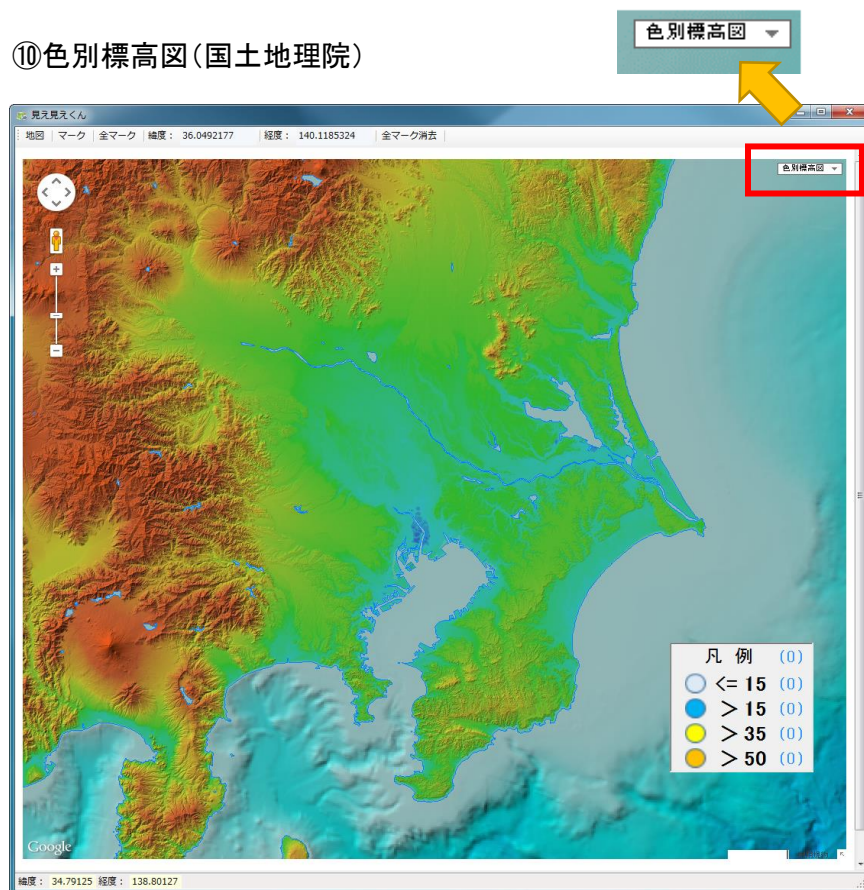
⑧ Open Street Map (交通)



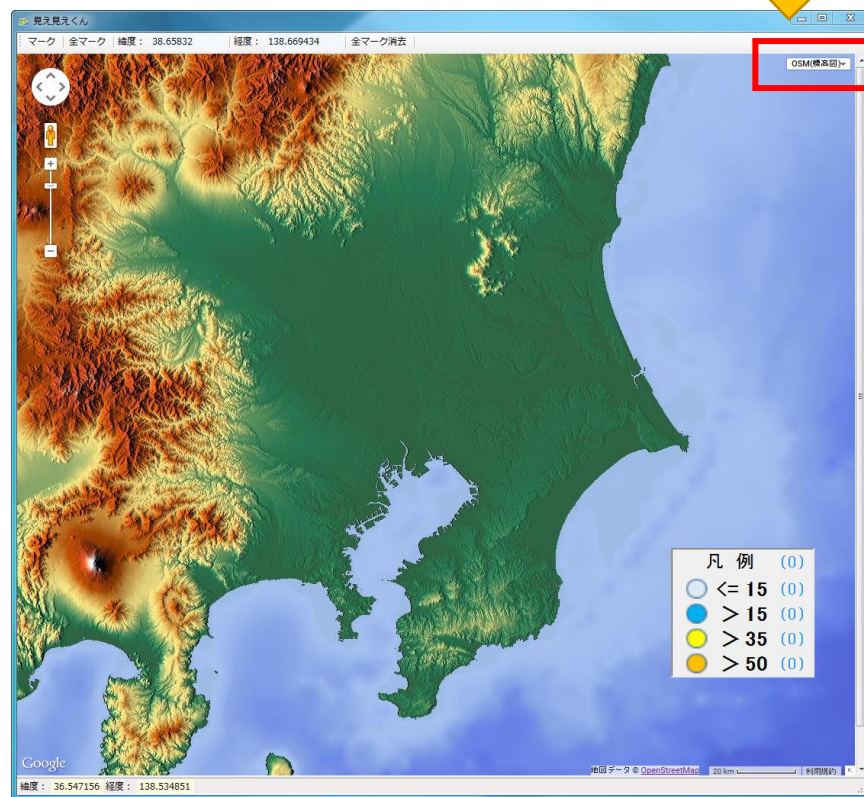
⑨白地図(国土地理院)



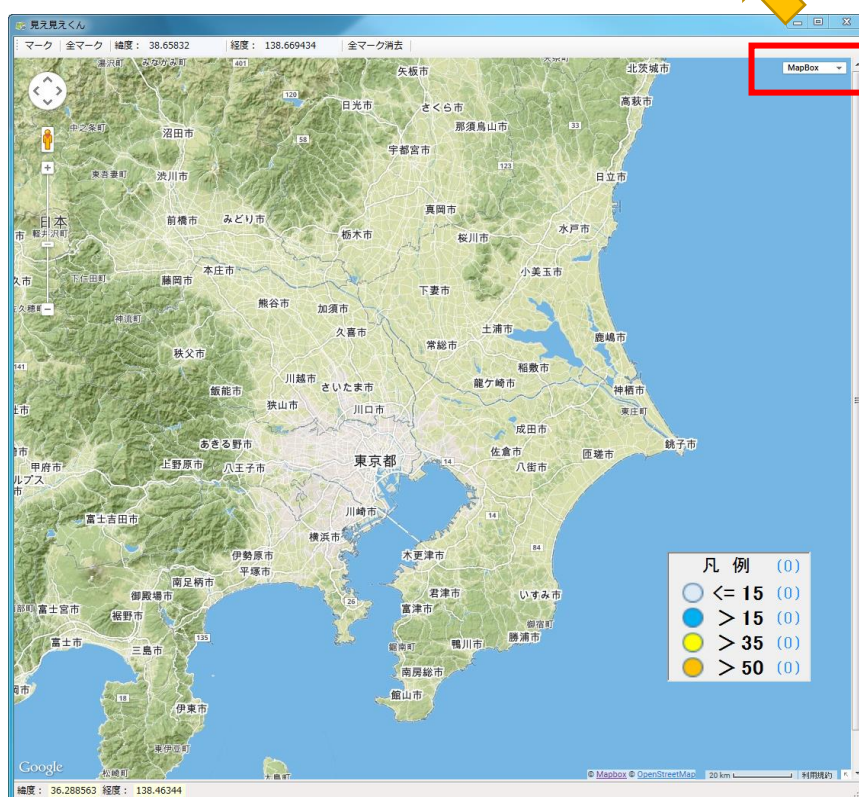
⑩色別標高図(国土地理院)



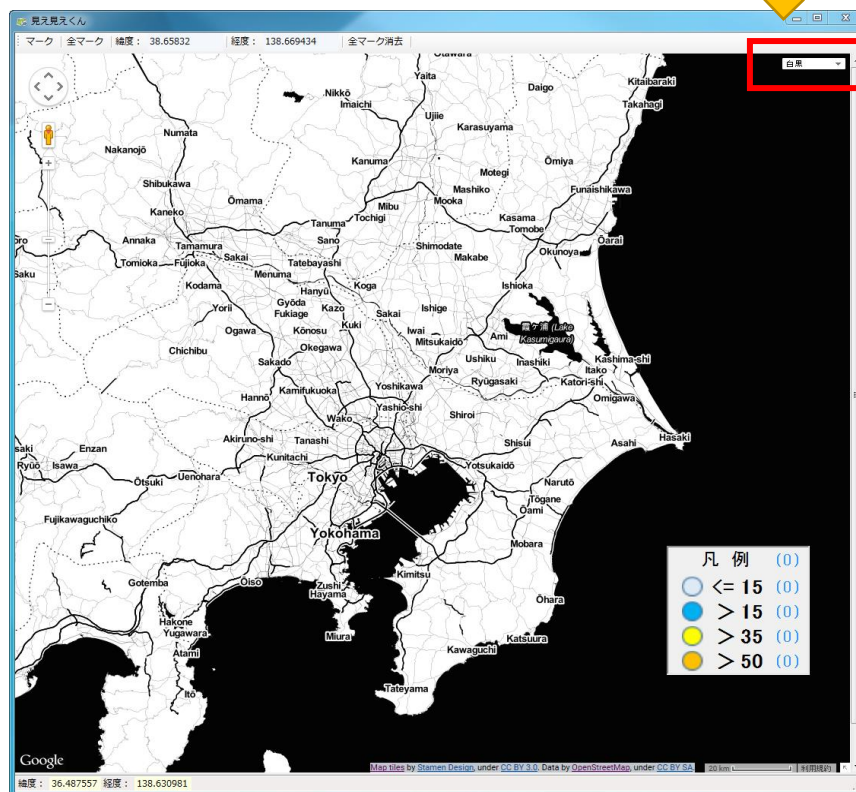
⑪色別標高図 (OpenStreetMap版)



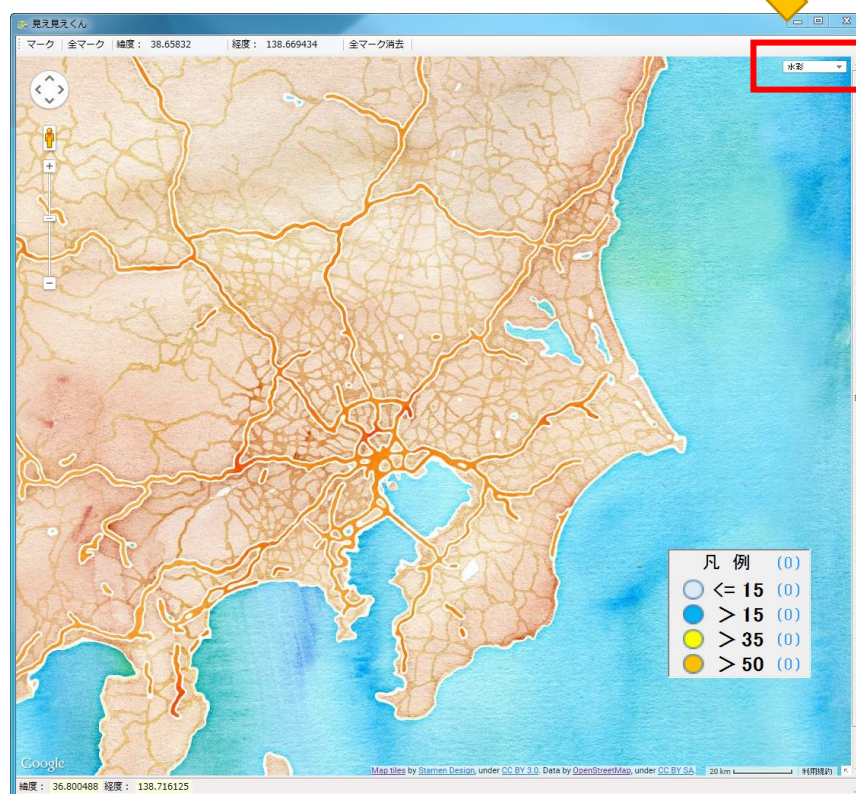
⑫MapBox



⑬白黒(トナー)



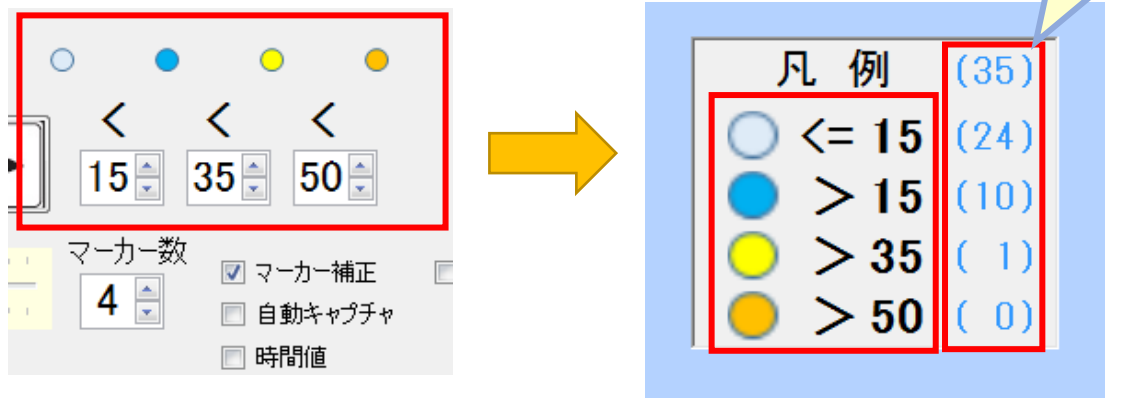
⑬水彩



[4] 凡例等について

1. 凡例について

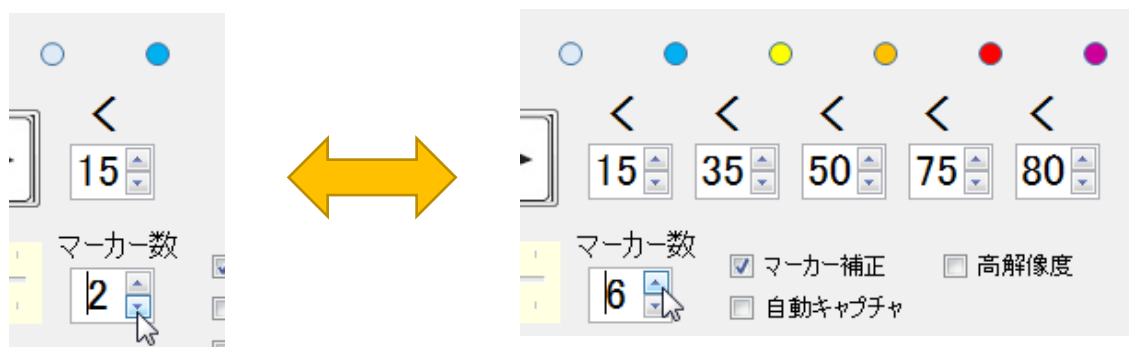
マップ上の凡例はコントローラーに連動しています



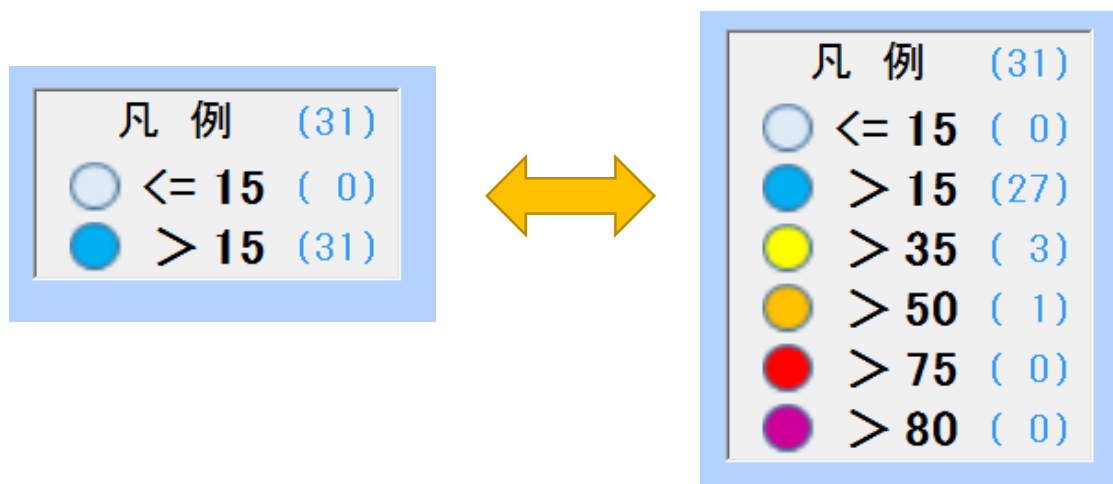
・各しきい値は自由に設定可能(0~100)



・マーカー数は2段階~6段階まで設定可能



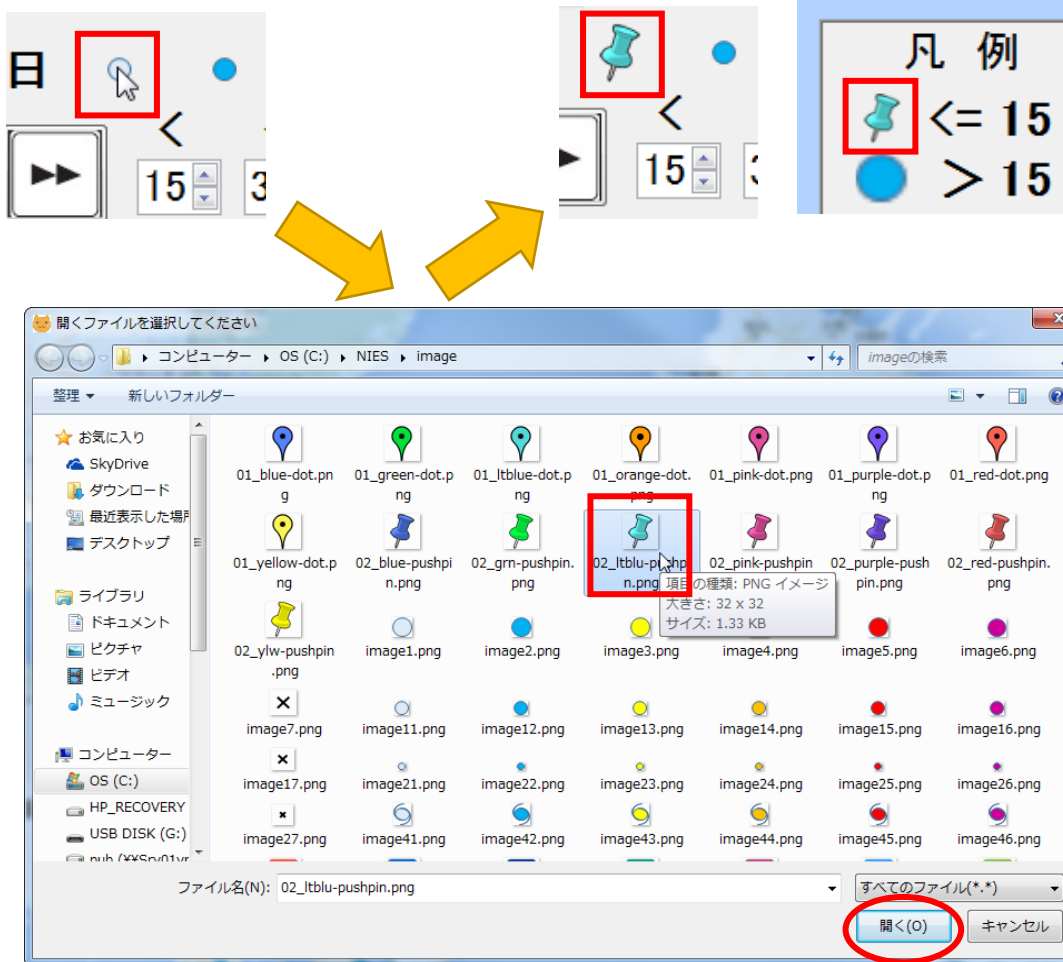
※コントローラーの設定を変更すればマップの凡例も自動的に変更されます



2. マーカーの変更

- ・マーカーをお好きなマーカーに変更可能です

コントローラーのマーカーの画像をクリックすると、「ファイルを開く」ダイアログボックスが開きマーカーの変更が可能です



- ・マーカー画像は[C:\NIES\image]フォルダの下にデフォルトで208個用意しておりますが、ご自身でお好きな画像を追加することも可能です

※「マーカー補正」について

Google Mapのマーカーはデフォルトでは指定地点の上部にポイントされる仕様ですので丸いマーカーを使う際には「マーカー補正」にチェックをつけます(デフォルトでチェック済み)
(吹き出し型のマーカーを使う際には「マーカー補正」のチェックを外してください)

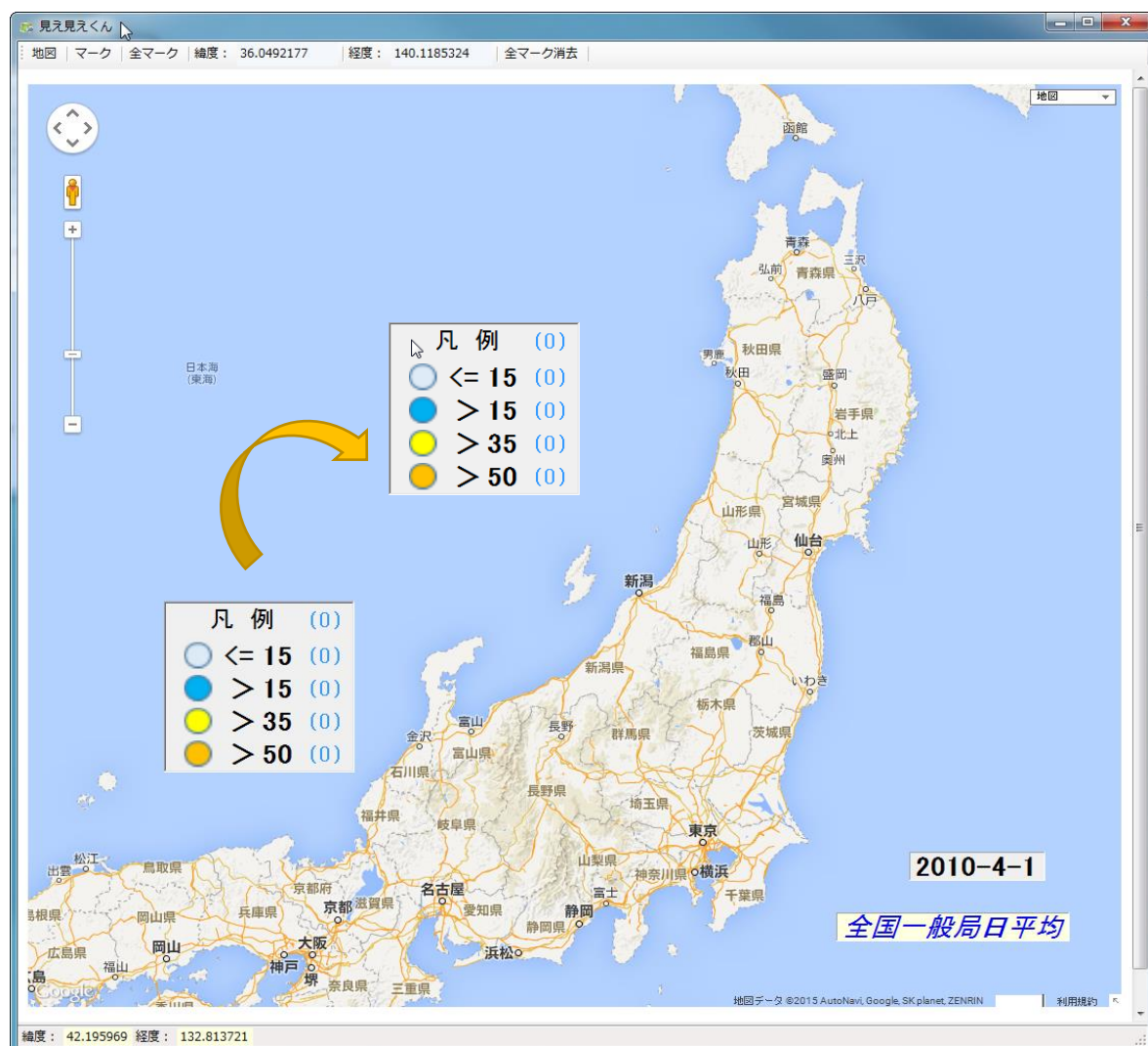


3. 凡例等の位置変更

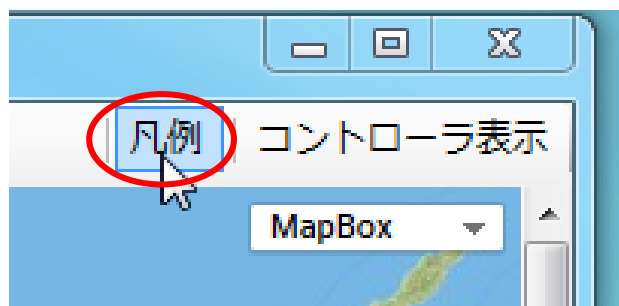
マップ上にある

- ・凡例
- ・日付
- ・ファイル名

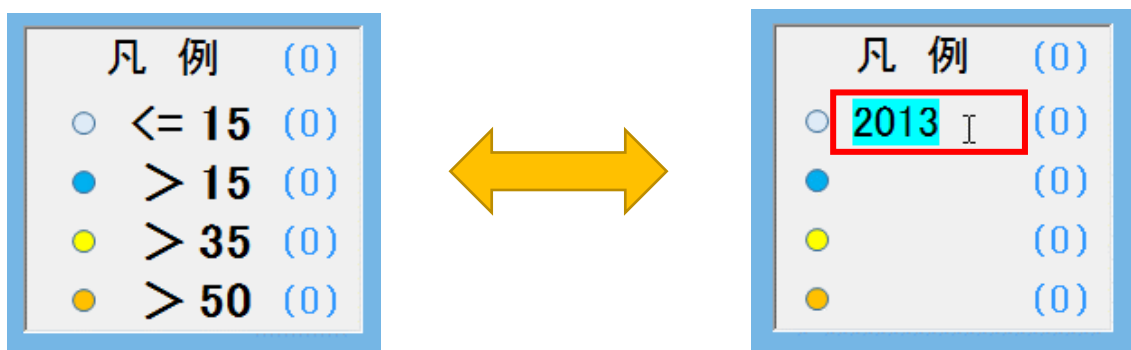
はマップ上の任意の場所にドラッグ & ドロップで移動可能です



4. 凡例の編集機能



- ・マップ上にある「凡例」ボタンをクリックすると凡例の編集(入力可能)ができます
- ・クリックの度にデフォルトの凡例と編集された凡例が交互に切り変わります



※入力できる文字数は各列全角4文字までです

5. 設定の保存、読込

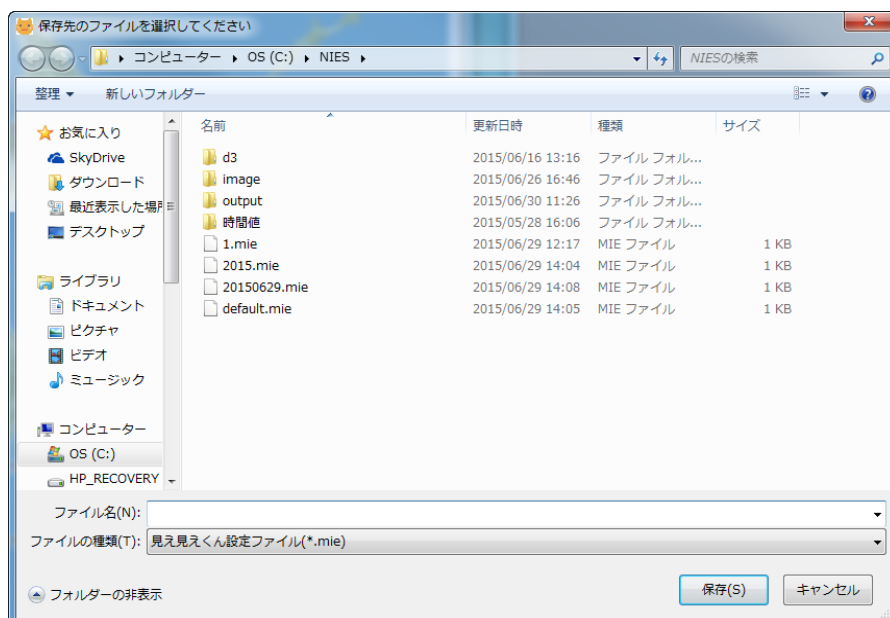
自分で設定した凡例を保存することができます

保存できるのは、各マーカーの画像としきい値、マーカー数、編集された凡例です

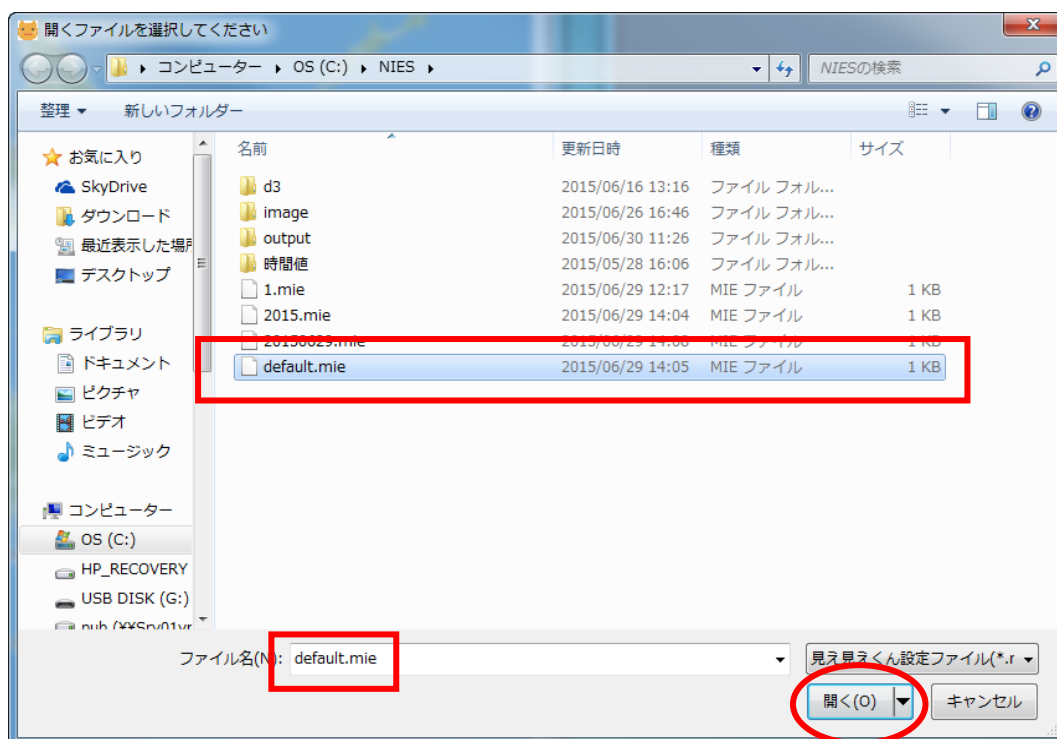
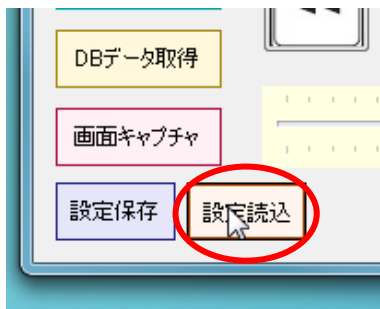




「設定保存」ボタンを押すとダイアログボックスが開き
 お好きな名前をつけて保存することが可能です
 (保存先は[C:\NIES]フォルダになり、拡張子は.mieです)



設定を読み込む場合は「**設定読み込**」ボタンを押すとダイアログボックスが開き
設定ファイルを選択して、「**開く**」ボタンを押すと設定が読み込まれます
尚、デフォルトの状態に戻す場合には[default.mie]をお使いください



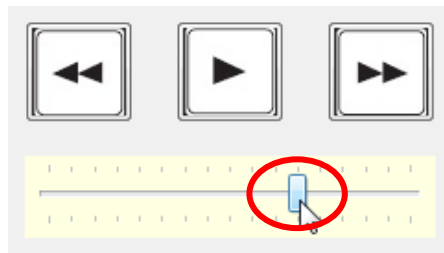
※独自の設定ファイルを配布すれば他の方も同じ設定にすることが可能です

[5] 自動再生
1. 自動再生機能

- ・「再生ボタン」をクリックすると1日ずつデータを読み込んで全地点マーク



- ・スライダーで再生スピード調整可能 (0.5秒～2.1秒)



遅く ← → 速く

- ・「早送り」ボタンで1日ずつ日送り



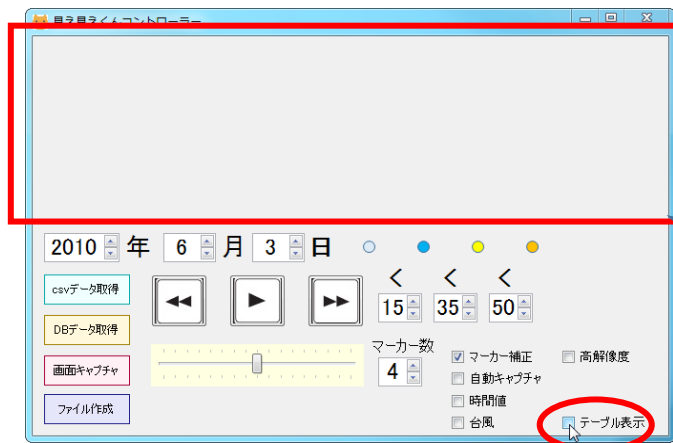
- ・「一時停止ボタン」で一時停止



- ・「巻き戻し」ボタンで1日ずつ日戻り



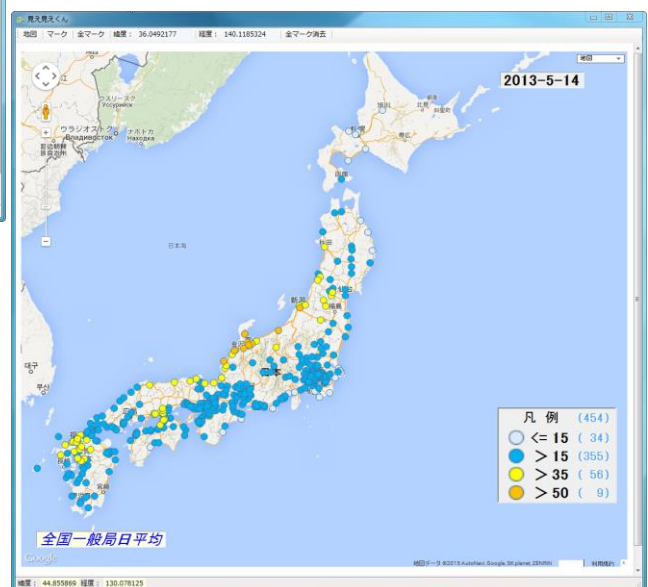
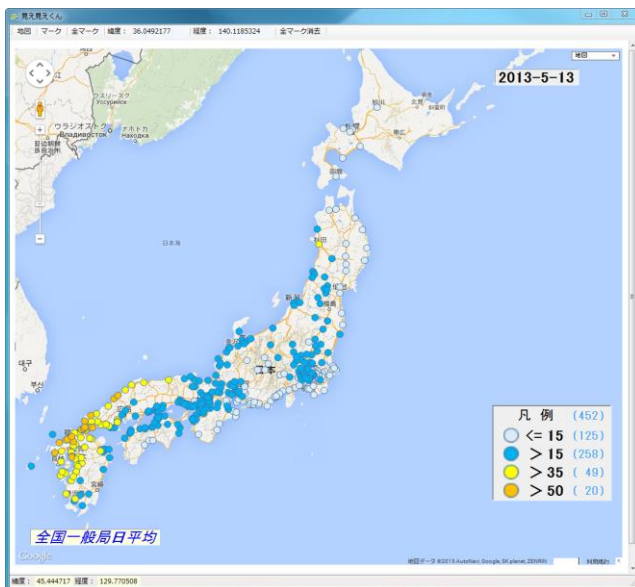
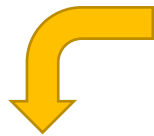
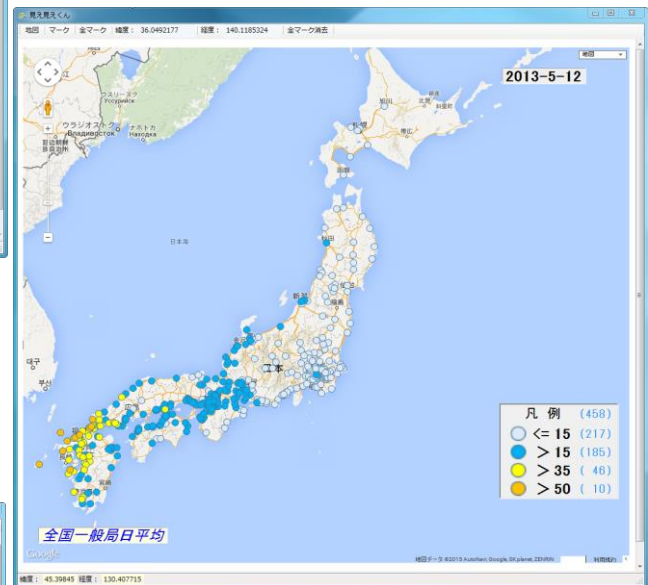
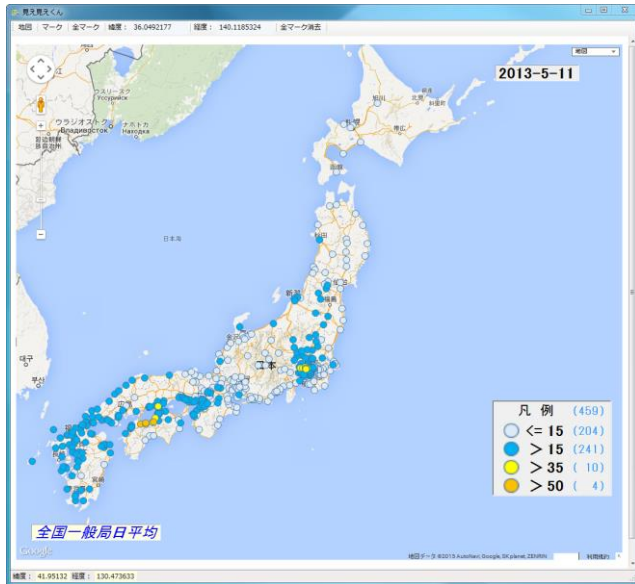
- ・ポイント数が多い場合にはGoogle Mapのマーカ―描画が追いついてこないの
再生スピードは最遅にする必要がある場合があります



※それでも描画が追いついてこない場合は
「テーブル表示」のチェックを外すか
日送りで対応してください

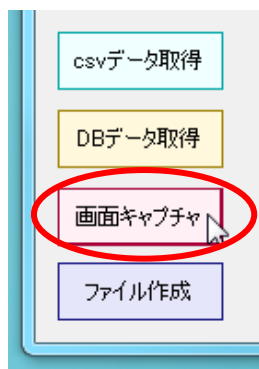
「テーブル表示」のチェックを外
すとデータテーブルが表示され
なくなる分、マーカ―描画のス
ピードが若干上がります

・サンプル

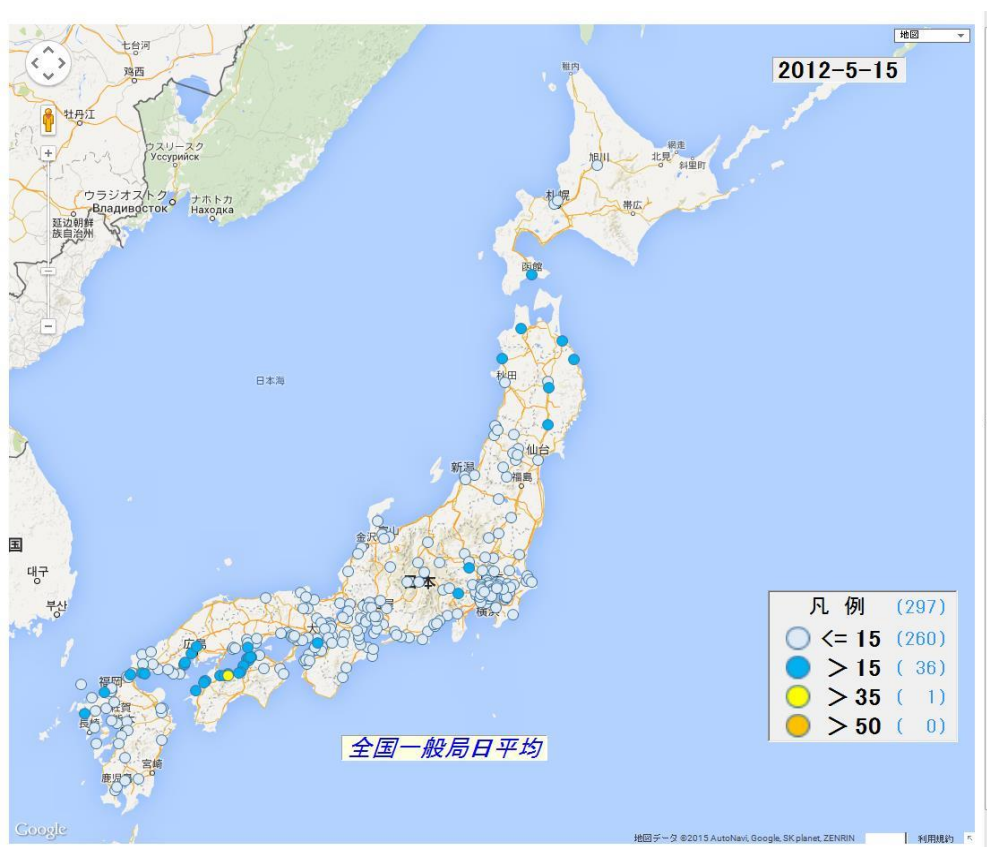


[6]キャプチャー機能
1. キャプチャー機能

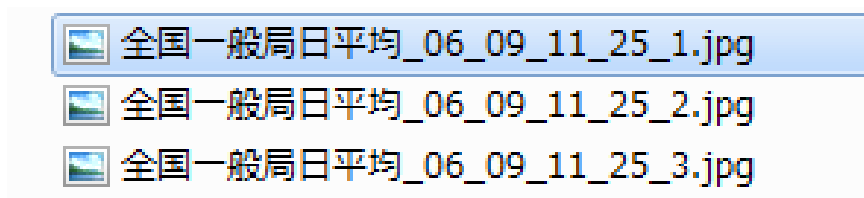
- ・「画面キャプチャ」ボタンをクリックすると、必要な画面をキャプチャーすることができます



キャプチャー画像

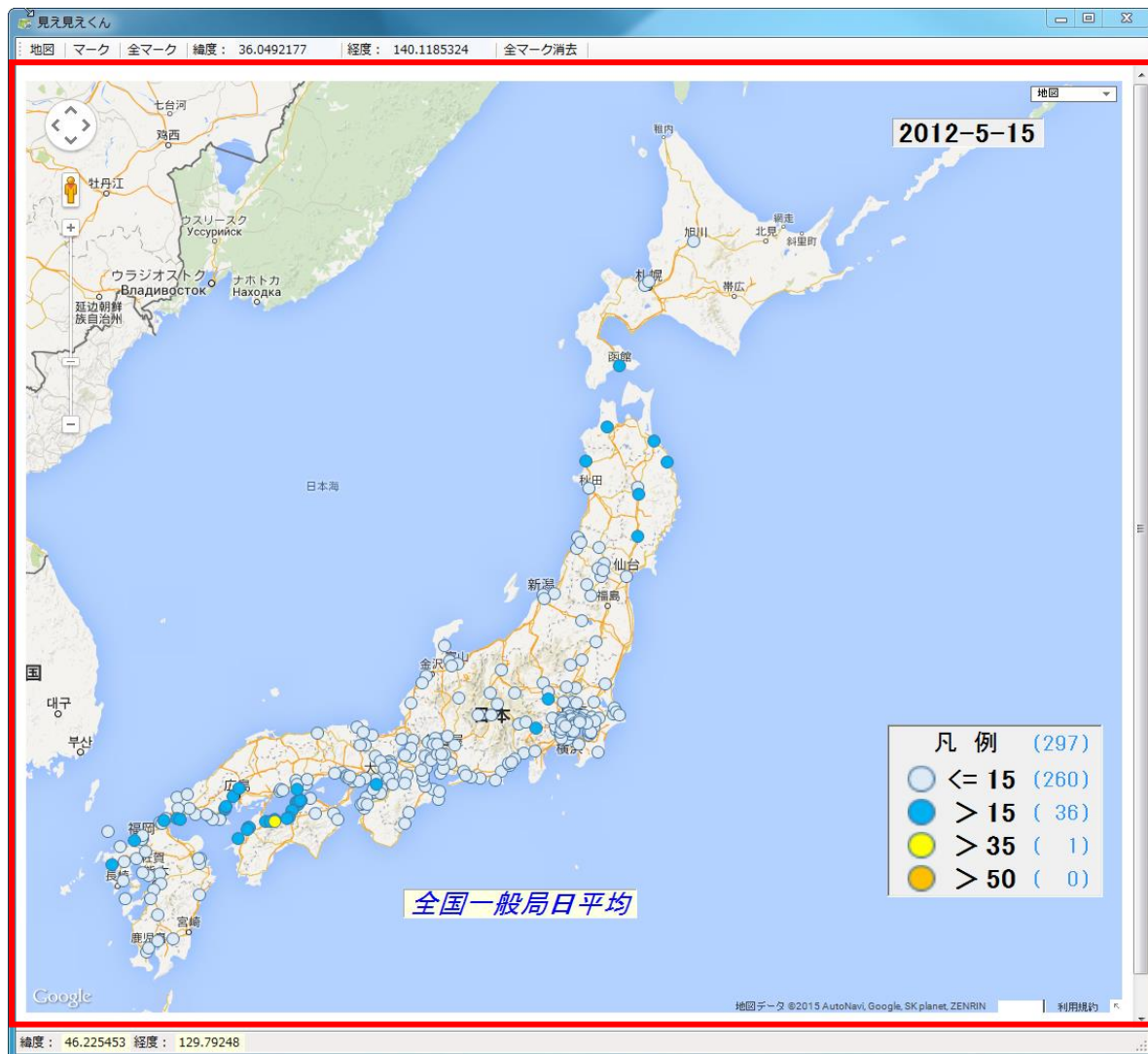


- ・キャプチャーはバックグラウンドで行われ、キャプチャー画像は[C:\NIES\output]フォルダに「ファイル名_月_日_時_分_連番.jpg」という命名ルールで自動保存されます
※月日時分はソフト自動時の時間(1回の起動で同じキャプチャー名グループ)



2. キャプチャー範囲

- ・赤い枠の部分が自動でキャプチャーされます



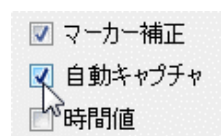
3. キャプチャー画面の解像度

- ・Windows標準のプリントスクリーン機能を使用しているため、画面解像度は96dpiですが論文等での使用にあたり、解像度を上げる必要がある場合(見せかけ上)、**「高解像度」**にチェックを入れると指定の解像度でのキャプチャーが可能(中身は96dpiと同等)



4. 自動キャプチャー機能

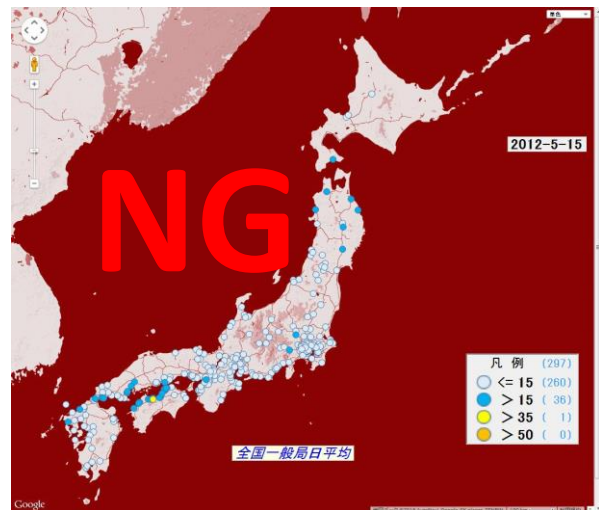
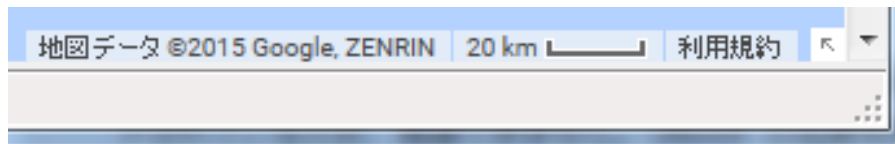
- ・自動再生時に**「自動キャプチャ」**にチェックを入れておけばバックグラウンドで1日ずつ自動でキャプチャーをしてくれます



5. キャプチャー画像の使用について(重要)

- このソフトはGoogle Maps APIを使用して作成していますが
地図画像の2次利用についてはGoogleもゼンリンも一切認めていません

著作権表示

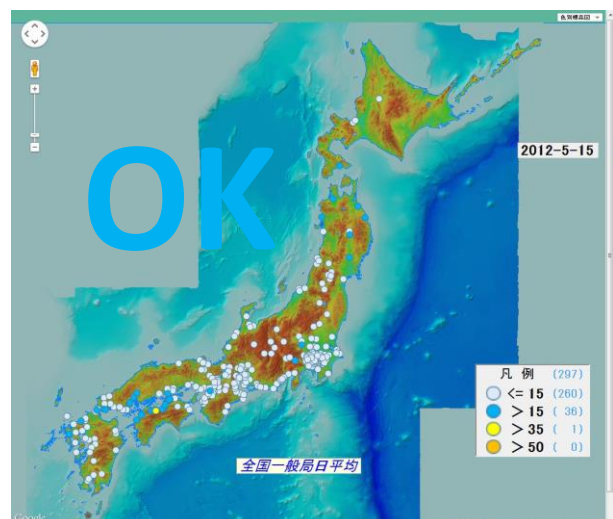
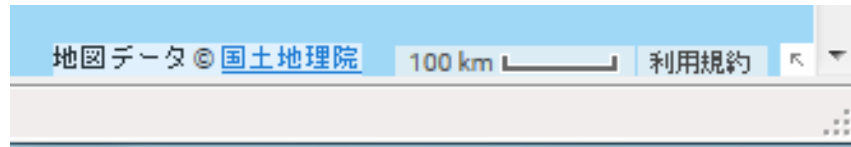


・発表や学術論文で使用される際は**国土地理院地図**または**OpenStreetMap**をご利用ください

国土地理院系マップ(<http://portal.cyberjapan.jp/>)

※Ver.2.3.0.0以降は地図の右下に著作権表示を追加しましたので
キャプチャー画像はそのまま使用できると思われますが、
文献の最後にでも一文を入れて頂くとよりよろしいかと思います

著作権表示

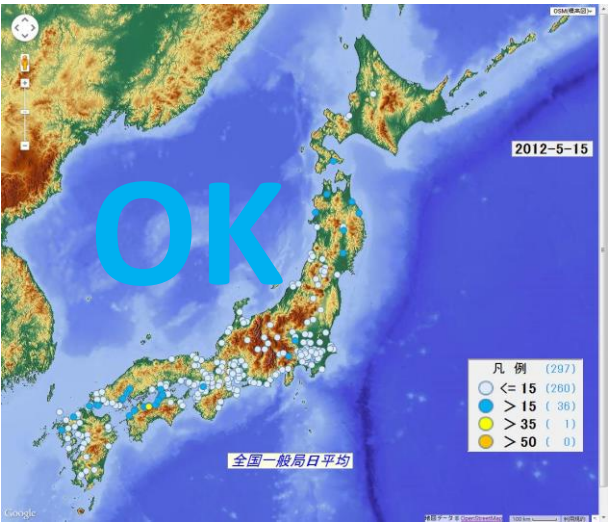
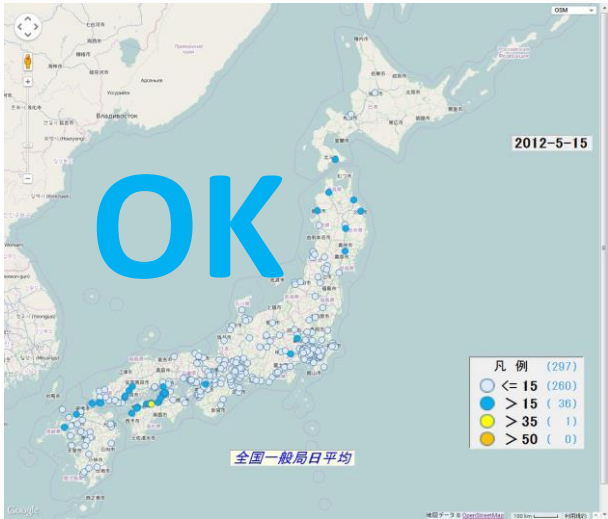
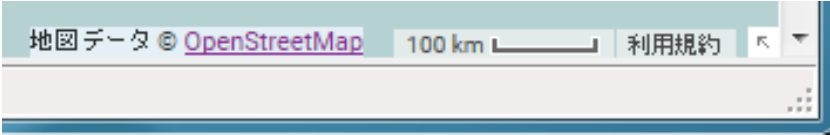


※基盤地図を使用する場合は、出典表示は義務ではありませんが、以下のような記載が望ましいです

この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、
同院発行の基盤地図情報を使用したものである。(承認番号
平24情使、第794号)

OpenStreetMap系マップ (<http://www.openstreetmap.org/>)

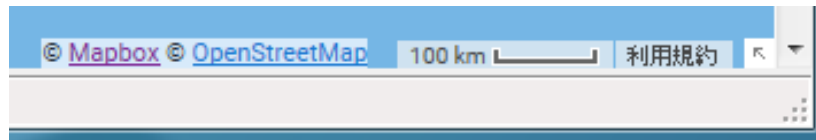
著作権表示



す

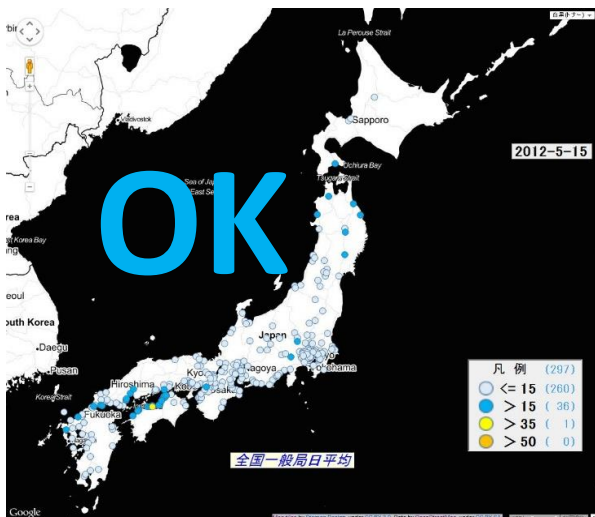
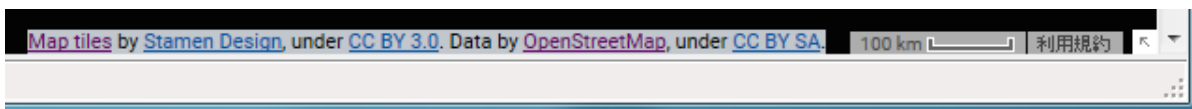
MapBox(<https://www.mapbox.com/>)

著作権表示



Stamen(<http://stamen.com/>)

著作権表示



[7] 時間値ファイル再生

1. 時間値ファイルのフォーマット

通常の時間値ファイルに
新たに追加された項目

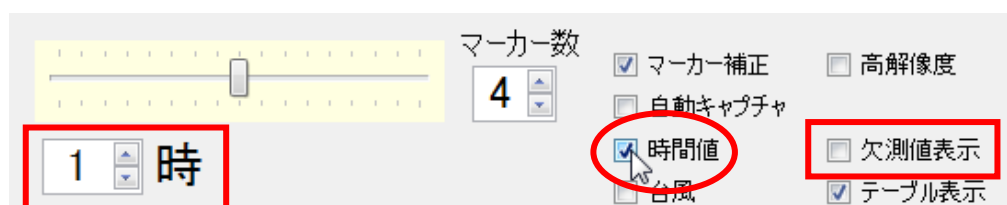
測定局コード	測定局名	lat	long	測定年	測定月	測定日	01h	02h
1101520	北1条	43.06222	141.3539	2012	4	1	7	5
1101520	北1条	43.06222	141.3539	2012	4	2	5	5
1101520	北1条	43.06222	141.3539	2012	4	3	16	14
1101520	北1条	43.06222	141.3539	2012	4	4	6	4
1101520	北1条	43.06222	141.3539	2012	4	5	16	20
1101520	北1条	43.06222	141.3539	2012	4	6	16	16
1101520	北1条	43.06222	141.3539	2012	4	7	15	7
1101520	北1条	43.06222	141.3539	2012	4	8	11	8

※通常の時間値ファイルに「測定年」列を追加し、[1]の2. ファイルの加工を参照して、緯度経度情報を挿入してください

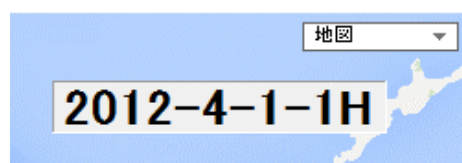
2. csvファイルを開く

測定局コード	測定局名	lat	lon	測定年	測定月	測定日	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24
1	北1条	43.06222	141.3539	2012	4	1	7	5	10	8	8	6	5	2	5	9	4	4	6	6	8	9	7	10	8	8	7	12	8	5
2	南1条	43.06222	141.3539	2012	4	1	6	4	9	6	3	8	3	5	5	1	1	7	5	7	7	10	8	12	11	11	6	12	7	9
3	篠路	43.06222	141.3539	2012	4	1	11	9	7	8	5	9	10	11	10	5	7	5	8	8	7	7	12	6	5	6	4	4	6	9
4	国分	43.06222	141.3539	2012	4	1	4	3	6	9	6	7	7	9	6	4	8	10	3	9	11	6	5	4	13	12	6	3	1	2
5	北1条	43.06222	141.3539	2012	4	1	7	7	11	8	10	6	7	6	5	2	4	6	10	9	8	11	6	7	6	10	13	8	9	5

・「時間値」にチェックを入れると時間のアップダウン項目と「欠測値表示」が表示されます

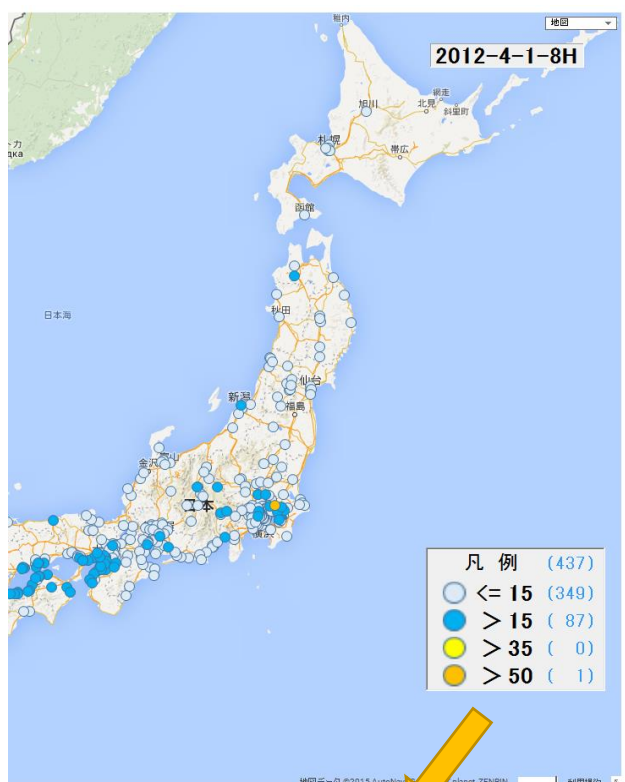


・マップ上の年月日表示には時間が追加されます

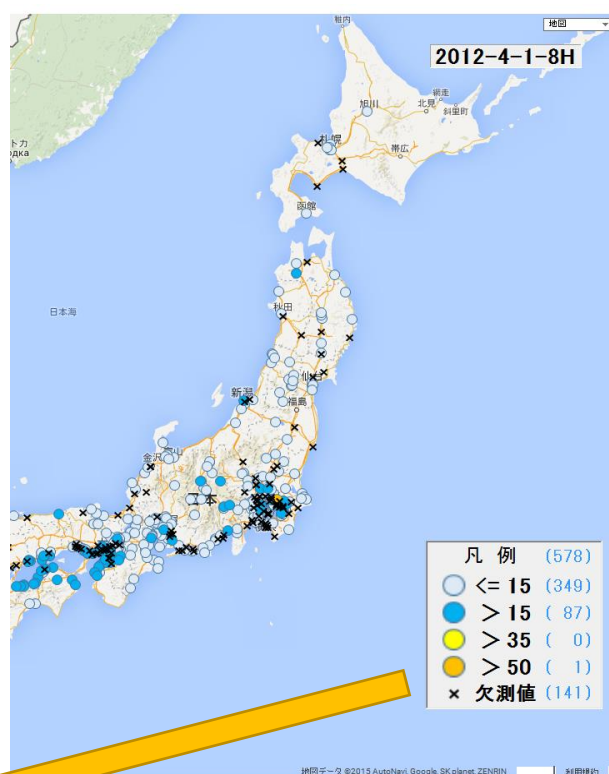
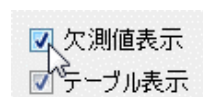


3. データのマーク

- 時間値のデータをマークするには「再生ボタン」または「早送りボタン」をクリックします



- 通常は欠測値は表示されませんが「欠測値表示」にチェックを入れれば欠測値も表示可能になります(×表記)



- 凡例のデータ数も欠測値分が反映されます

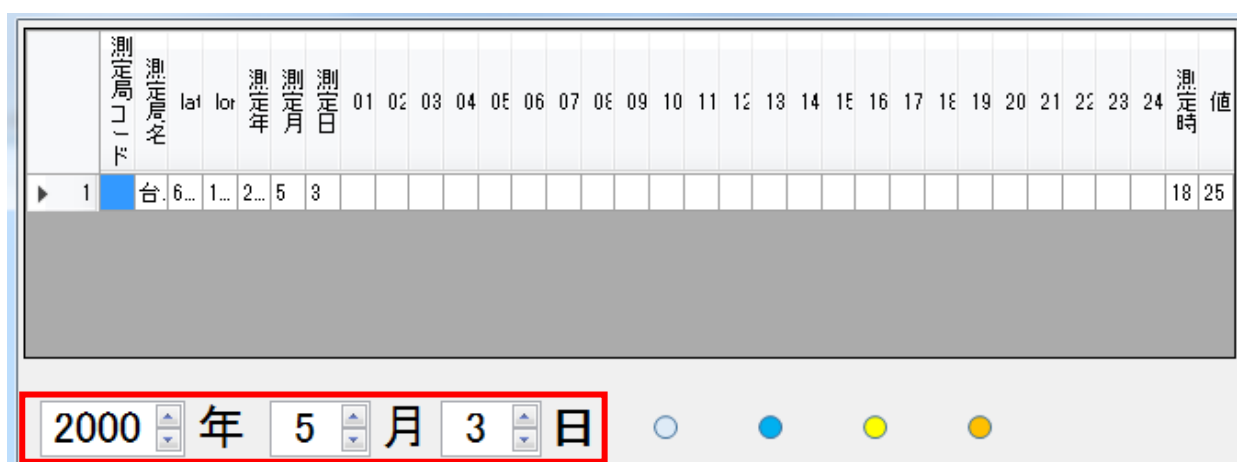
[8]おまけ(台風表示)

1. 台風ファイルのフォーマット

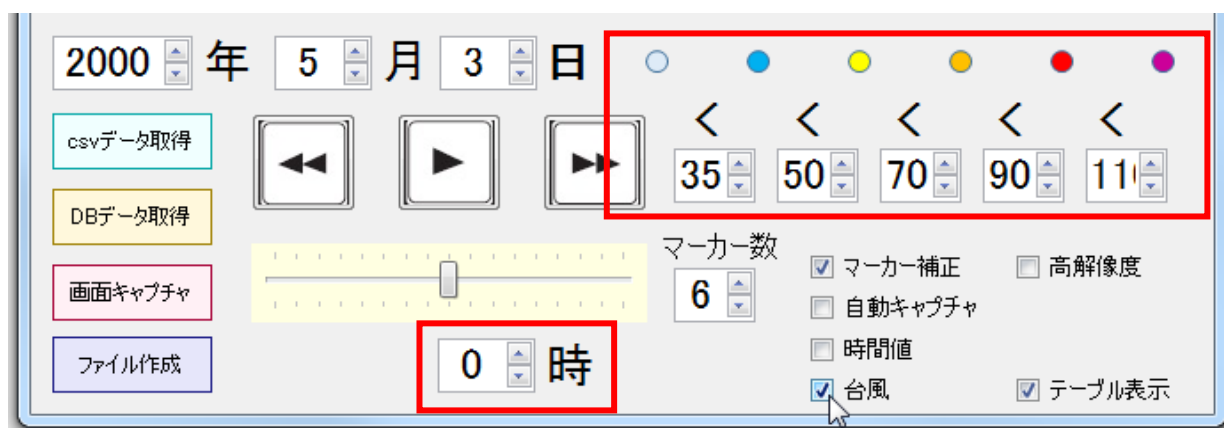
測定局名	測定年	測定月	測定日	測定時	lat	long	値
台風1号	2000	5	3	18	6.2	135.7	25
台風1号	2000	5	4	0	7.3	135.4	25
台風1号	2000	5	4	6	8.1	135.3	25
台風1号	2000	5	4	12	8.6	135.4	25
台風1号	2000	5	4	18	9.1	135.5	25
台風1号	2000	5	5	0	9.5	135.2	25
台風1号	2000	5	5	6	9.8	134.7	25
台風1号	2000	5	5	12	10.2	134.2	25
台風1号	2000	5	5	18	10.8	133.5	30

2. csvファイルを開く

- ・時系列の最も古いファイルが開かれます

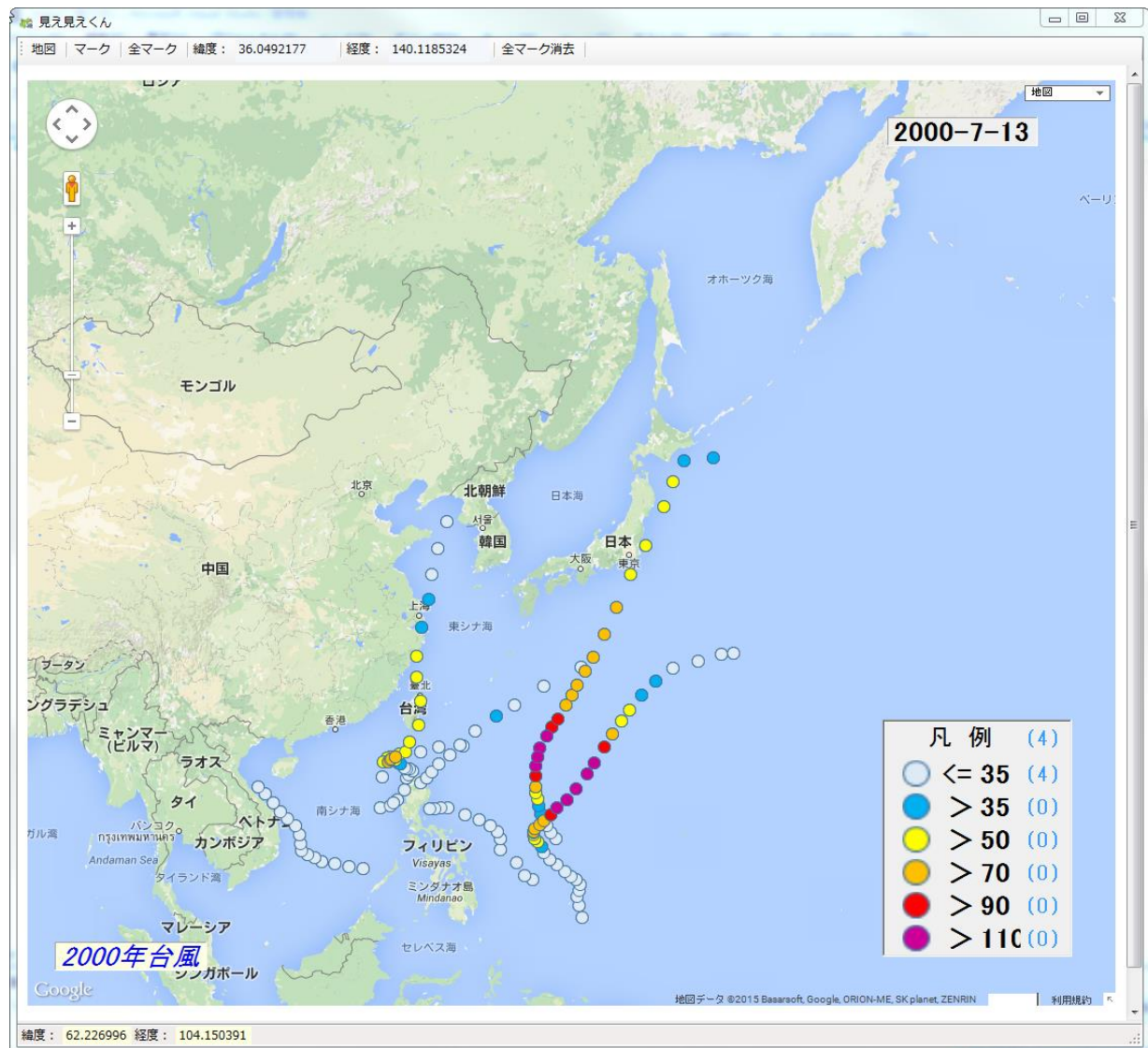


3. 「台風」にチェックを入れると台風用にマーカーと時間表示が現れます



3. 「再生ボタン」をクリックすると、台風の軌跡が描画されます

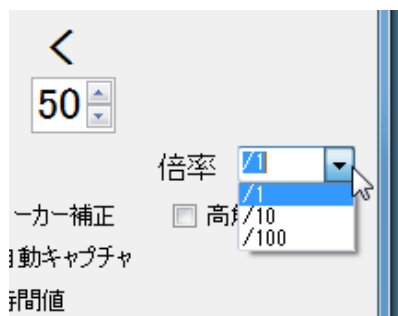
・サンプル
(数値は台風の最大風速)



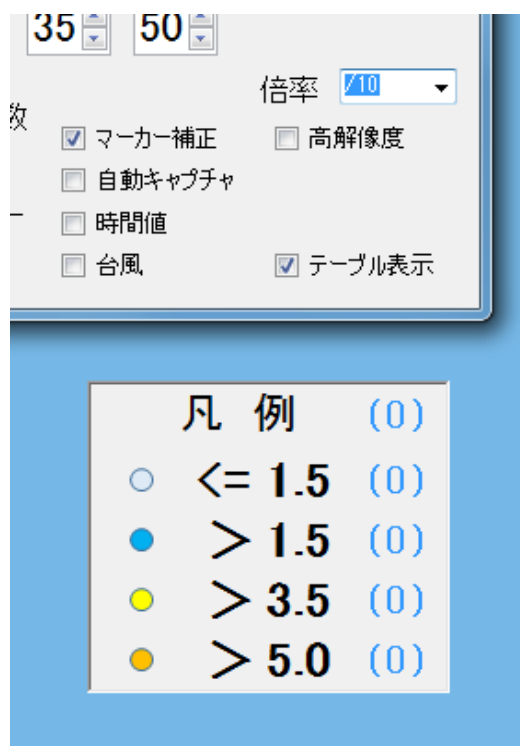
[9]新機能(Ver.3.0.0.1)

1. 凡例の小数表示機能

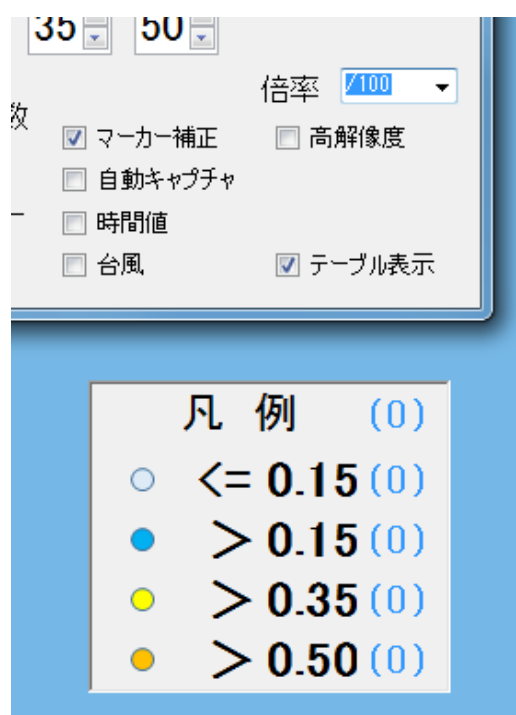
- ・コントローラの「倍率」の設定により凡例に小数の使用が可能



- ・「**/10**」を選択した場合



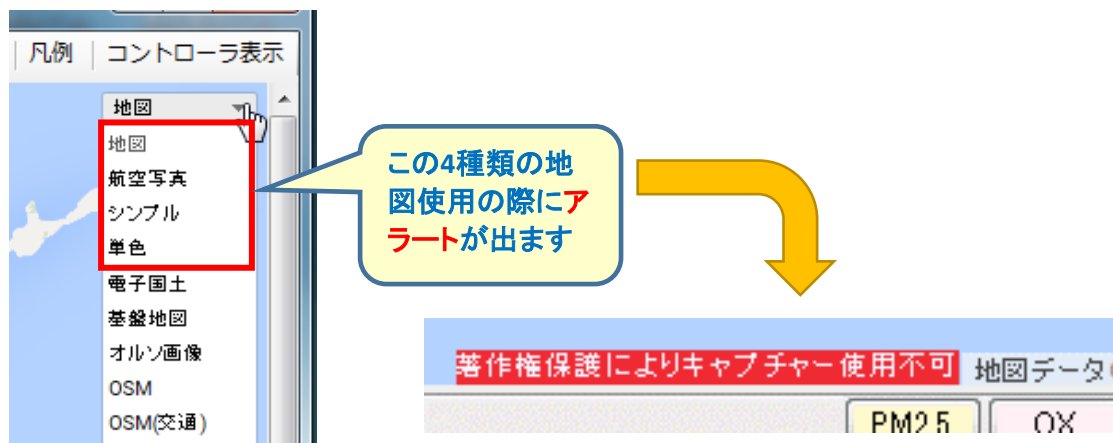
- ・「**/100**」を選択した場合



[10]新機能(Ver.3.1.1.0)

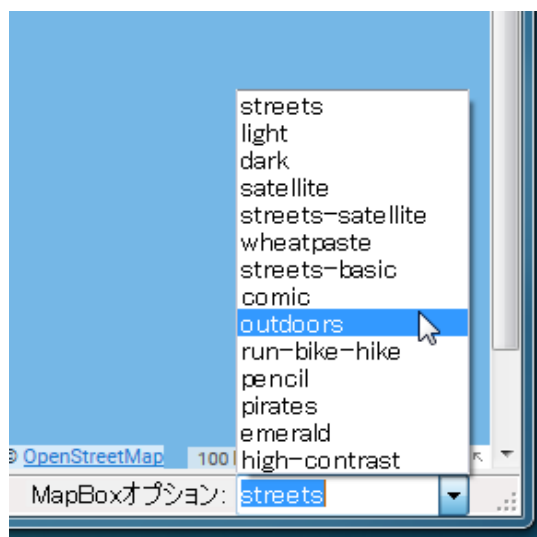
1. Googleマップ使用時のアラート表示

- Googleマップのキャプチャー画像は著作権保護により使用不可のため**アラートを表示**

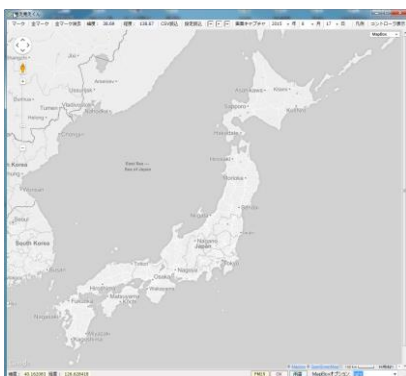


2. 使用できる地図の追加

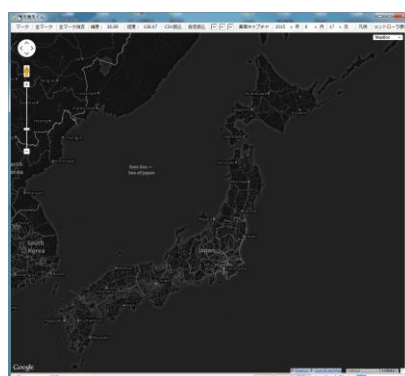
- 地図右下のドロップダウンリストより**MapBox系地図**の選択が可能



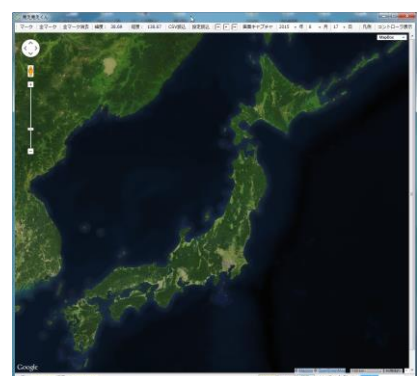
「light」



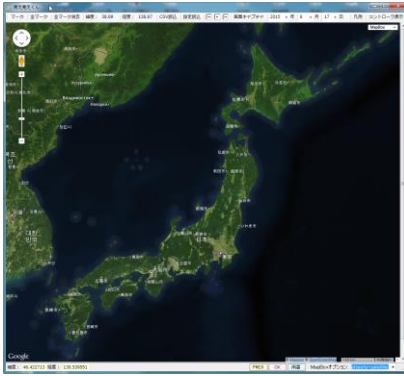
「dark」



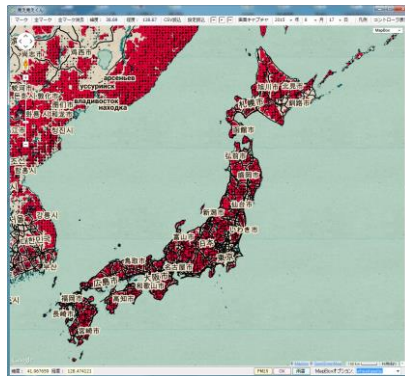
「satellite」



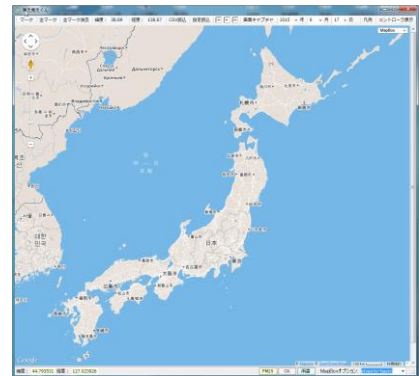
「streets-satellite」



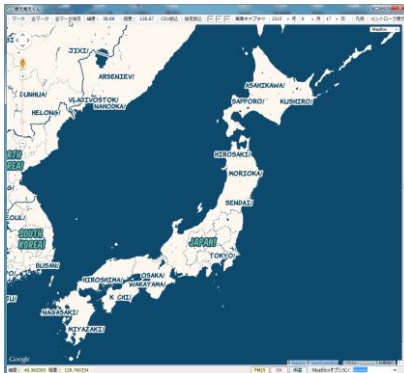
「wheatpaste」



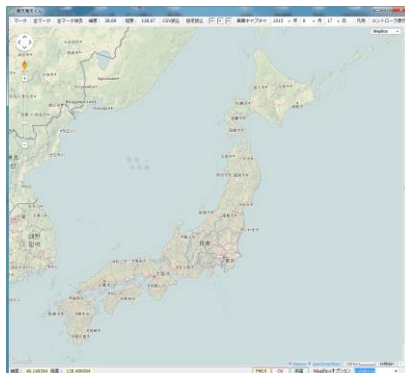
「streets-basic」



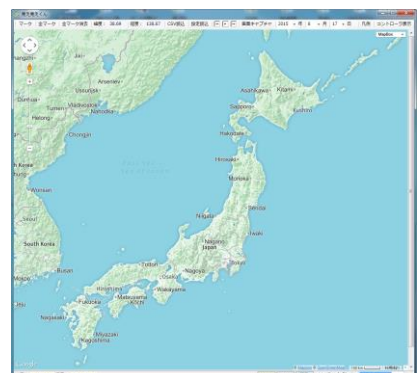
「comic」



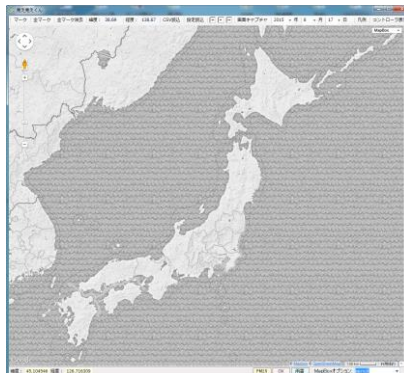
「outdoors」



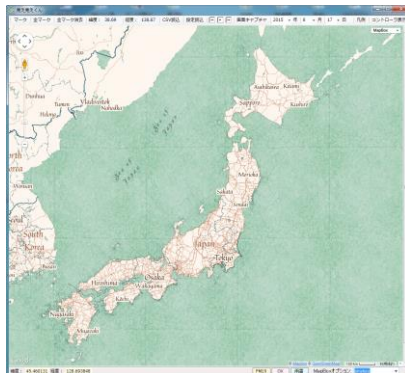
「un-bike-hike」



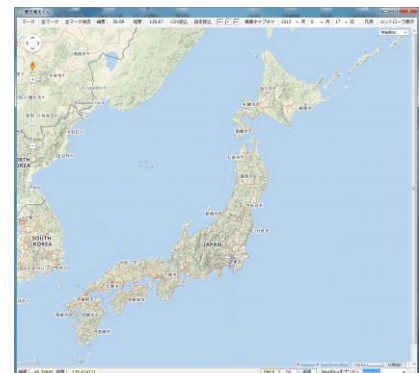
「pencil」



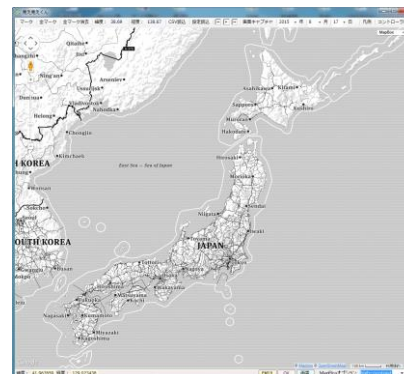
「pirates」



「emerald」



「high-contrast」

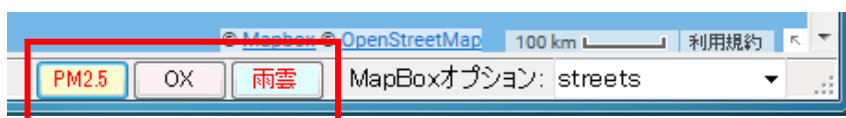


新機能追加により、使用できる地図は**28種類**になりました

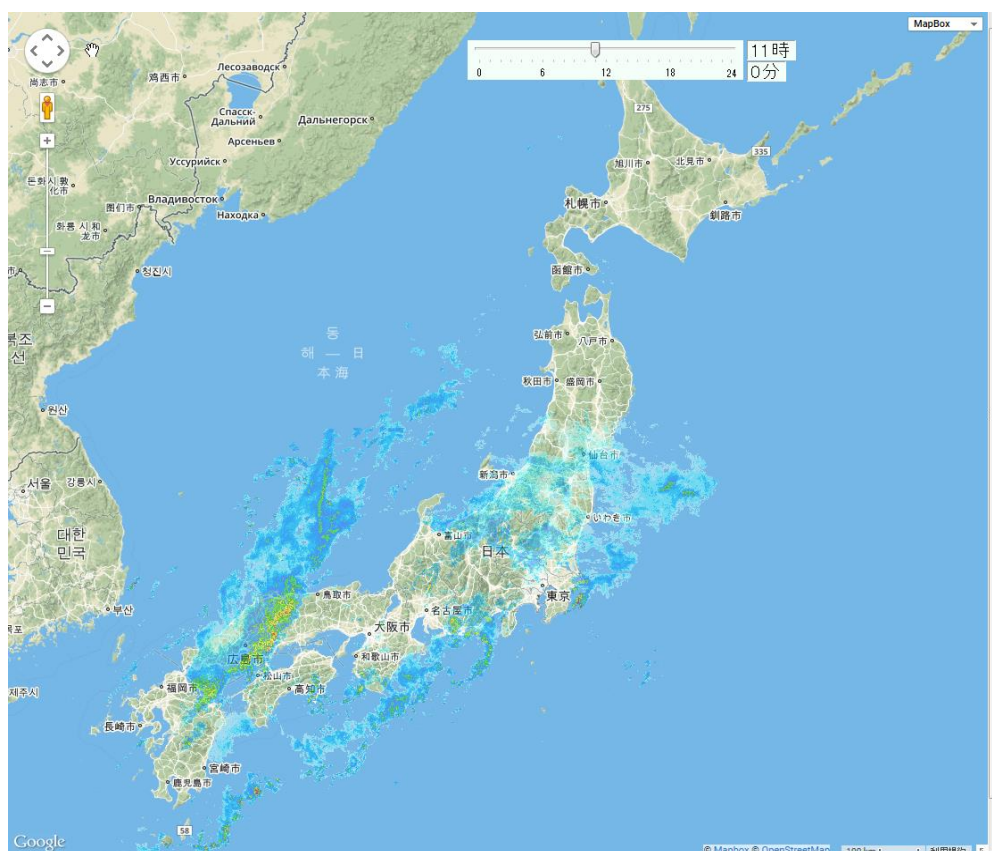
3. 雨雲レーダー、VENUS画像(PM2.5・光学オキシダント)のオーバーレイ追加



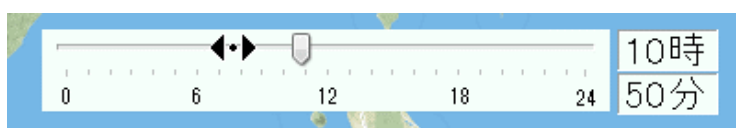
ON時には
ボタンの文字が赤になります



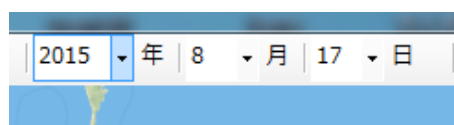
①雨雲レーダー



・右上スライダーにて10分毎の操作が可能

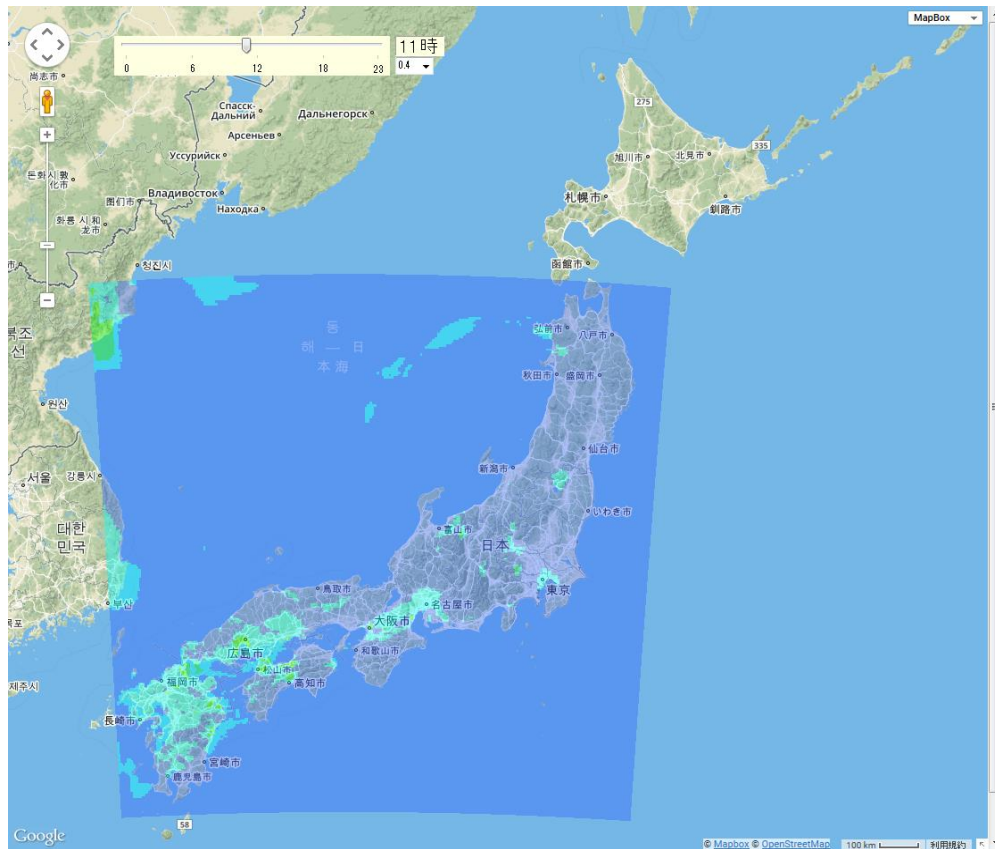


・日付を操作することにより過去2年間程度の表示が可能

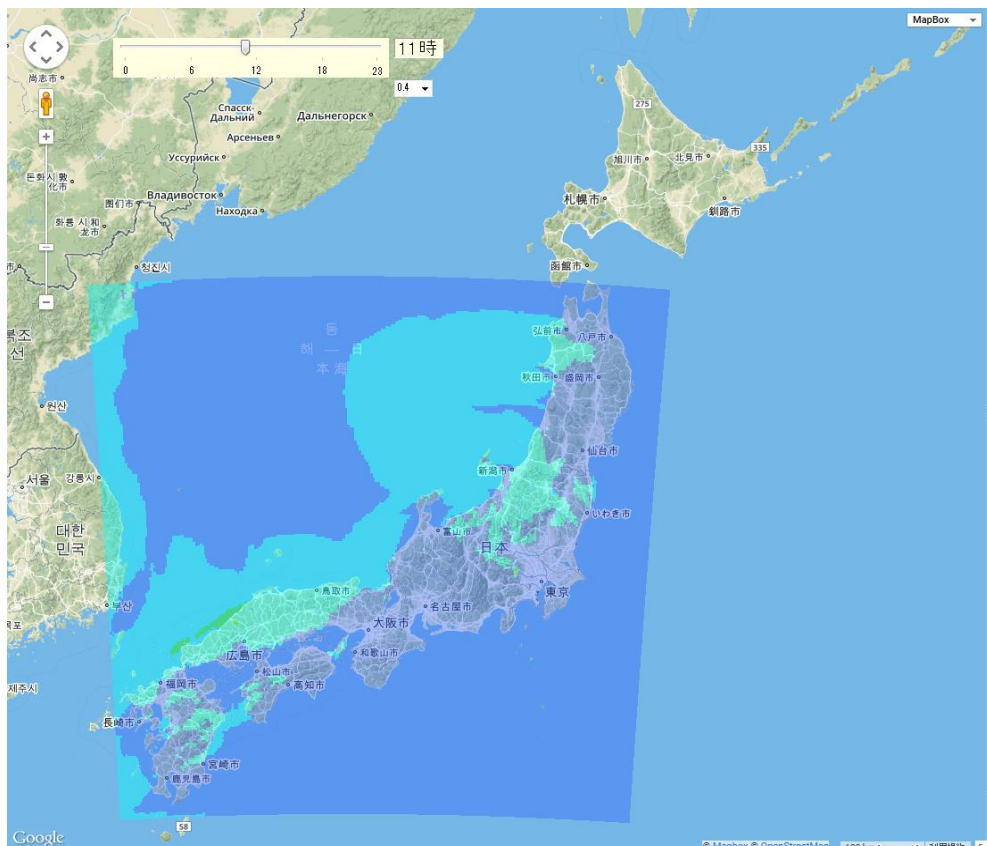


②VENUS画像

「PM2.5」



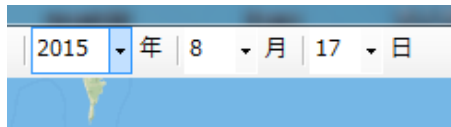
「光学オキシダント」



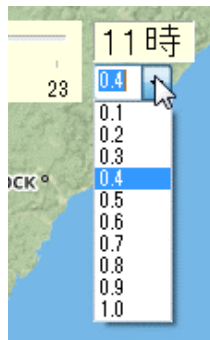
- ・左上スライダーにて1時間毎の操作が可能



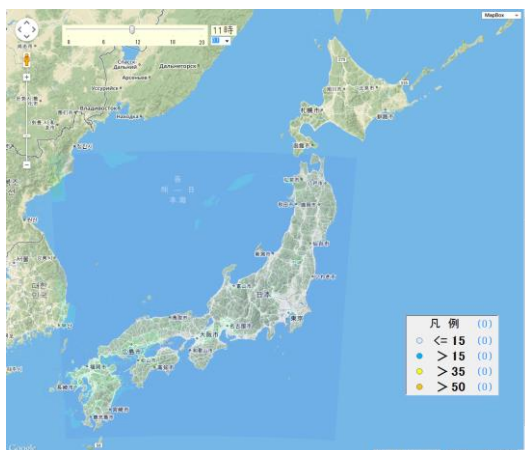
- ・日付を操作することにより過去1週間程度の表示が可能



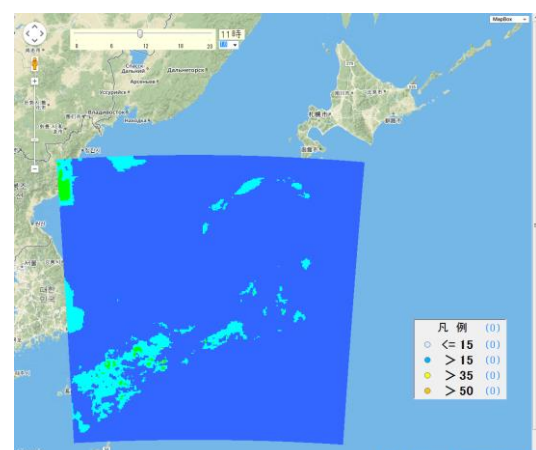
- ・スライダー右のドロップダウンにより透過度を0.1～1.0まで設定可能



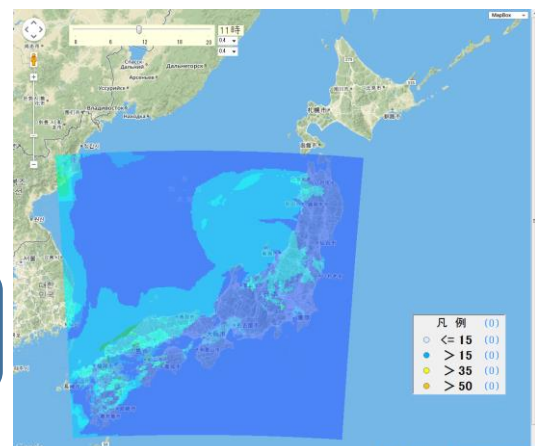
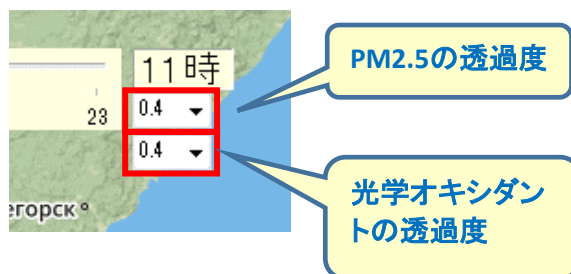
透過度0.1の場合



透過度1.0の場合



- ・PM2.5と光学オキシダントの同時表示も可能



※参考(雨雲レーダーの使用例)

